HD-TVI Digital Video Recorder

取扱説明書

WEBGATE　HAC シリーズ DVR

HAC1630F/HAC830F/HAC430F

この製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
製品を快適にご使用頂くために、この取扱説明書を注意してお読みください。
また、後日もお使い頂けますように、本書を大切に保管してください。

著作権 / 認証 / 商標 / 限定保証

著作権

このマニュアルは著作権法により、事前の許可なしでいずれのコンテンツも転載や複写は
認められておりません。

認証

CE、FCC、KCC、RoHS

商標

イーサネットは富士ゼロックス社の登録商標です。
マイクロソフト、MS-DOS、Windows、InternetExplorer、およびWindowsNTは
米国および他の国におけるマイクロソフト社の登録商標です。

限定保証

製造業者、輸入業者、および販売店は、偶発的な損害（損傷・負傷を含む）また不適切な使用や操作によって起こされた損害に、一切の責任を負いません。

警告

製品を適切に操作して頂くために、製品を操作する前にすべての安全上の警告事項をよくお読みいただき、ご理解のうえ、正しくお使いください。
警告はDanger、Warning、CautionおよびImportantに分類されます。
上記の警告は、システムの不適切な使用のために起こるかもしれない損害の程度を示します。

Danger	死亡または大怪我（重傷）の危険性あり。 最大の危険警告です。
Warning	損傷の危険性あり。 製品やその周囲の財産への物的損害をもたらす危険性あり。
Caution	軽傷または損害の危険性あり。 操作に関する要件または制限。
Important	お客様が怪我なく適切に製品を操作できますように関連詳細を 注意してお読みください。

Danger	死亡または大怪我（重傷）の危険性あり。 最大の危険警告です。

- 電池を交換する際に誤った種類のものと交換しますと、爆発する可能性があります。また、使用済みの電池は正しい方法に従って処分してください。
- この製品は室内で使用するために作られています。
- 取扱説明書または製品仕様書の中で示されている電源電圧でご使用ください。また、付属の電源ケーブル以外は使用しないでください。
- 感電の恐れがありますので、火や水の近くまたは湿気の多いところでは製品を使用しないでください。
- 電源ケーブルコードの上に重いものを置かないでください。電源ケーブルコードが損傷し発火や感電の原因となります。
- 製品の上に液体の入った容器や小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、内部に入ると発火や感電、故障を引き起こす原因となります。
- 電源ケーブルコードを切りつける、曲げる、ねじる、引っ張る、または加熱するなどの行為はしないでください。電源ケーブルコードの損傷は発火と感電につながります。
- 製品の天板を取り除かないでください。感電する恐れがあります。内部検査やメンテナンスが必要な場合は、ご購入いただきました販売代理店に連絡してください。
- 分解や改造など、製品内部に手を加えないでください。発火や感電の原因となります。
- 異臭・発煙・異常音を感じた場合は、直ちにシステムをシャットダウンして、電源コードを電源コンセントから抜いてください。電源を切らずに使い続けますと、発火や感電する恐れがあります。ご購入いただきました販売代理店に連絡してください。
- 製品を落下させたり、破損させた場合は、直ちにシステムをシャットダウンして、電源コードを電源コンセントから抜いてください。電源を切らずに使い続けますと、発火や感電する恐れがあります。ご購入いただきました販売代理店に連絡してください。
- ぬれた手で製品に触れないでください。感電する恐れがあります。

Warning	損傷の危険性あり。 製品やその周囲の財産への物的損害をもたらす危険性あり。

- 電源ケーブルやコードなどは、足でひっかけるような場所に配線しないでください。
  つまづいて怪我をすることがあります。
- 水・飲料または液体との接触を避けてください。修理不可能な損傷をもたらす原因となります。
- 雷の時には、直ちにシステムをシャットダウンして、電源コードを電源コンセントから抜いてください。製品の破損の原因になります。
- 電源が入った状態で外部装置を接続しないでください。製品またはカメラからの過度な電流により感電の恐れがあります。

Caution	軽傷または損害の危険性あり。 操作に関する要件または制限。

- 異物が製品についてしまった場合、やわらかい布切れを使用して取り除いてください。
  異物を取り除くために化学薬品（シンナー、溶媒など）を使わないでください。
- 以下の場所に製品を設置したり、操作を行わないでください。
  - 極端に高温 / 低温、温度差が激しい場所
  - 湿度の高い場所またはエアコン付近、温度変化の激しい場所
  - ほこりの多い場所
  - 製品の上面や側面にある換気孔から放熱することができない場所
- クレジットカード / テレホンカード / 銀行預金口座通帳 / チケットなどの磁気特性のあるものを製品のそばに置かないでください。
- 静電気は製品の内部部品に損害をもたらす恐れがあります。リヤパネルと製品内部に触れる前に、身体から静電気を取り除いてください。
- この製品を処分する際は、各地域の産廃物処分の規則にしたがって正しく処理してください。

Important	お客様が怪我なく適切に製品を操作できますように関連詳細を注意してお読みください。

- 電源が不安定な状態や感電が起こる状態では、製品は正常に作動しません。適切な定格出力であることをご確認ください。
- 製品は停電の際に設定を保持するように設計されていますが、停電による電源電圧変化などにより、製品データの破損などの損害を受ける可能性があります。データ保護や録画を正常に継続するには無停電電源装置（UPS）をご利用ください。
- 製品は、ビデオデータをハードディスクに録画できるように設計されていますが、ハードディスクやその他のエラーにより、適切に録画されない可能性があります。製品の定期的なメンテナンスを行ってください。
- 製品は使用者が設定を変更できるように設計されていますが、誤った設定を行うと誤動作をもたらすことがあります。製品は公認された設置業者によってのみセットアップしてください。
- 製品が接続されてからの外部アクセサリー（カメラ、センサー、LAN、ハードディスクなど）の接続は、外部不良の誤動作のリスクを招きます。公認された設置業者によって定期メンテナンスを行ってください。
- 製品のラックへの設置には、専用のラック取付金具をご使用ください。
- 本製品では、1KB=1024B、1MB=1024KB、1GB=1024MB と換算して数値を表記しております。

警告

- 日光が直接当たる場所や発熱体から近い場所への製品の設置は避けてください。(出火の原因となります。)
- 製品の上に花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬、また液体を入れた入れ物などを置かないでください。(落下により出火、感電、または人・物に障害を与える恐れがあります。)
- 金属物 (コイン、ヘアピン) や可燃物 (マッチ、紙) を通気孔に挿入したり落としたりしないでください。(出火や感電を引き起こす原因となります。)
- 製品の上に重い物を置かないでください。(落下や破壊によって人・物に損傷を負わせる原因となります。)
- 電源プラグは抜けないようにしっかりと差し込んでください。(出火の原因となります。)
- 稲妻や雷が鳴っている場合、システムをシャットダウンしてください。(雷の影響を受ける場合があります。)
- 製品をクリーニングする時は、乾いたタオルで表面を拭いて下さい。化学薬品やクリーナーを使用すると色が変色したり塗料が剥げる恐れがあります。
- 一度にいくつものプラグをタコ足配線で使用しないでください。(感電の恐れがあります。) 煙または異臭を感じた場合、操作をお止めください。この場合、直ぐに電源を切りプラグを抜いてください。その後、ご購入いただきました販売代理店にご連絡ください。(そのままご使用になりますと、出火や感電の原因となります。)
- コードを引っ張ってプラグを抜かないでください。(コードが破損する恐れがあり、出火や感電を起こす場合があります。)
- 濡れた手でプラグを抜いたり差し込んだりしないで下さい。(感電の原因となります。)
- 電源コードをねじったりしないで下さい。(出火や感電を引き起こす原因となります。)
- 適切なアダプターをご使用下さい。(あまりに多くの電力を使用しますと、出火や感電を引き起こす場合があります。)
- 雨風が当たる場所に設置しないで下さい。(出火、感電、またその他の故障の原因となります。)
- 火、また出火しやすい場所から離してください。(出火の原因となります。)
- 分解や改造などはしないで下さい。(感電や故障の原因となります。)
- 可燃性スプレーのような可燃性のものを側に置かないで下さい。(出火の原因となります。)
- ほこりの多い場所に設置しないで下さい。(出火の原因となります。)
- 揺らぐテーブルの上や傾斜場所のような不安定な場所に設置をしないで下さい。(落下により人・物に障害を与える危険性があります。)
- 重い物を電源コードの上に置いたり、またデバイスの圧迫にもご注意下さい。(出火や感電の原因となります。)
- エクステンションコードをご使用になるときは、同時に数台のデバイスのご使用は避けてください。(異常な加熱により発火する恐れがあります。)
- 電源プラグピンまたはコンセントの上に土ぼこりがあるときには、丁寧に掃除してください。(出火の原因となります。)
- 電源コードやプラグを、曲げたり、ねじったり、または引っ掛けたりしないで下さい。また、熱い場所に置かないでください。コンセントの挿入部分がピッタリと入らない場合は、使用しないで下さい。(出火や感電の原因となります。)
- 製品を落下させたり衝撃を与えたりしないで下さい。(人に障害を与えたり、製品の故障の原因となります。)
- 電源アダプターに触れないで下さい。(感電する恐れがあります。)
- 冷却用ファンの開口部を塞がないで下さい。(発火の原因となります。)
- 不適当な電池交換をしますと、爆発する危険性があります。
- ご使用済みの電池は、正しい方法により処分して下さい。
- 幼児が間違って電池を口にしない様に、気を付けて下さい。(もし幼児が電池を飲み込んでしまった場合は、直ちに医師にご連絡下さい。)

注意

ハードディスクやファンは消耗品です

ハードディスクの故障による録画・録音内容の損失など何らかの不具合により、録画・編集されなかった場合の内容の補償、録画・編集されたデータの損失、ならびにこれらに関するその他の直接・間接の損害につきましては、当社は責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

DDNSサービスに関するご注意

DDNSサービスはDVR1台につき アカウントを無償でご利用いただけますが、機能を常時保証するものではございません。確実で安定してサービスをお求めの場合には、ISP提供の固定IPアドレスサービス（IP1）などをご利用ください。

パスワードに関するご注意

DVR/NVRは、設定によりインターネット経由でのアクセスが可能な機器となっております。第三者からの不正アクセスを軽減するために、初期パスワードをお客様自身で変更をいただくよう御願い致します。

スマートフォン用アプリケーションに関するご注意

スマートフォン用アプリケーションは無償でご利用いただけますが、機能を常時保証するものではございません。万が一閲覧ができなくなった場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

目次

著作権 / 認証 / 商標 / 限定保証 …… 2

第１章　本体構成説明 …… 9
1　製品の構成と名称 …… 10
1-1　構成品 …… 10
1-2　製品の説明 …… 11
2　設置 …… 14
2-1　設置環境のチェック …… 14
2-2　HDD 装着時の注意事項 …… 14
2-3　HDD の交換 …… 14
3　他の機器との接続 …… 15
3-1　基本的な接続 …… 15
3-2　モニターの接続 …… 15
3-3　カメラの接続 …… 15
3-4　オーディオの接続 …… 15
3-5　USB デバイスの接続 …… 15
4　入出力端子の接続 …… 16
4-1　電線の先端処理方法 …… 16
4-2　電線の挿入 / 取り外し方法 …… 16
4-3　センサーの接続 …… 16
4-4　センサー入力端子の接続 …… 16
4-5　リレーの接続 …… 17
4-7　シリアルポート２個を使用した構成 …… 18
5　使用するメニューの構成 …… 19

第２章　本体取扱説明 …… 21
1　監視画面 …… 22
1-1　ライブ画面 …… 22
1-2　単画面 …… 22
1-3　分割画面 …… 22
1-4　ステータスバー …… 22
2　各種設定 …… 27
2-1　システム …… 27
2-2　ネットワーク …… 33
2-3　デバイス …… 36
2-4　イベント …… 39
2-5　録画 …… 42
3　検索 …… 44
4　コピー（バックアップ）…… 46
4-1　EXE コピー …… 46
4-2　AVI コピー …… 47
4-3　コピー再生 …… 48
4-4　miniplayer 説明 …… 50
5　Web ビューワー …… 53
5-1　PC 推奨環境について …… 53
5-2　ログイン …… 53
5-3　モニター …… 55

第３章　Control Center Std 取扱説明 ……63
1　製品概要 …… 64
1-1　Control Centerについて …… 64
1-2　PC推奨環境について …… 64
1-3　プログラムインストール …… 64
1-4　クイックスタート …… 67
2　Control Center Monitor …… 69
2-1　画面 …… 69
3　Control Center Playback …… 76
3-1　画面 …… 76
3-2　ユニット/バックアップファイルを開く …… 77
3-3　検索 …… 77
3-4　録画再生 …… 78
3-5　静止画 …… 79
3-6　バックアップ …… 80
4　Control Center Configuration Tool …… 81
4-1　画面 …… 81

第４章 ……83
WNS（Webgate Naming Service）設定手順 …… 83

資料 …… 87

第１章　本体構成説明

取扱説明は、原則として製品が発売された当初のものを掲載しています。
従って、記載内容とお客様がお持ちの製品の仕様が、その後のマイナーチェンジなどにより異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

1　製品の構成と名称

1-1　構成品

製品購入時付属のコンポーネントが含まれているかどうかを確認してください。

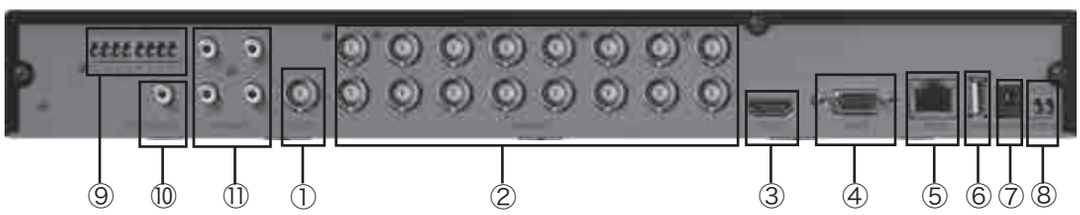
■ HAC1630F ／ HAC830F ／ HAC430F

・本体・・・1 台
・リモコン、電池・・・1 セット
・マウス・・・1 個
・ターミナルブロック・・・1 個
・電源アダプタ・・・1 個
・HDD ブラケット＆ネジ・・・1 セット
・ソフトウェア＆マニュアル CD・・・1 枚
・取扱説明書（本書）・・・1 部
・簡易マニュアル・・・1 部

1-2　製品の説明

1-2-1　HAC1630F 前面パネル / 背面パネル

名称		機能
①	REC	録画が進行中であるときに点灯して録画状態を表示します。
	NET	ネットワークに接続された時に点滅動作して、ネットワーク接続を示しています。
	POWER	電源 ON のときに点灯します。
②	IR Receive	リモコンの受光部です。
③	USB ポート	USB メモリ、USB マウスのための接続端子です。

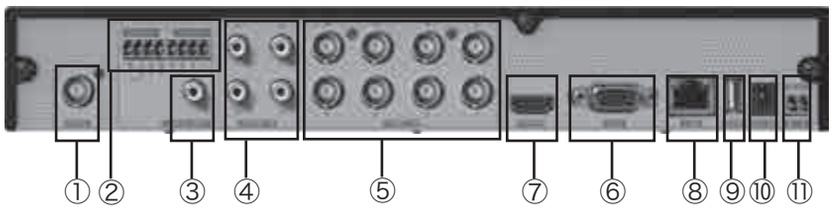


名称		機能
①	CVBS	スポット出力用コネクター
②	カメラ入力	HD-TVI (1080p/720P)、HD-A (1080p のみ) アナログカメラ入力コネクター
③	HDMI 出力	HDMI モニター用コネクター
④	VGA 出力	VGA モニター用コネクター
⑤	イーサネット	ネットワーク接続端子
⑥	USB ポート	USB メモリ、USB マウスのための接続端子です。
⑦	電源入力	電源アダプター接続コネクター
⑧	RS485	RS485 接続コネクター
⑨	アラーム IN/OUT	アラーム IN (4 入力) ／アラーム OUT (1 出力) コネクター
⑩	音声出力	音声出力 (1 出力) コネクター
⑪	音声入力	音声入力 (4 入力) コネクター

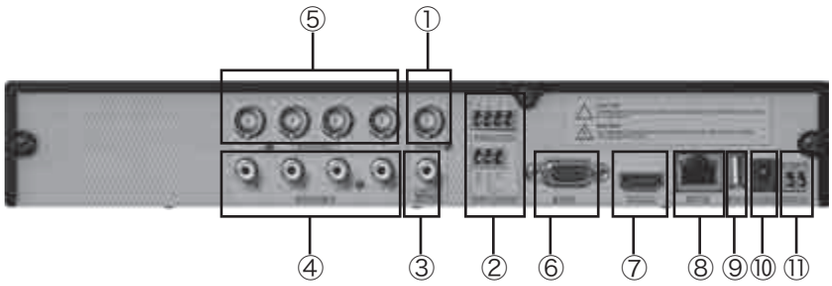
1-2-2　HAC830F / HAC430F 前面パネル / 背面パネル

名称		機能
①	REC	録画が進行中であるときに点灯して録画状態を表示します。
	NET	ネットワークに接続された時に点滅動作して、ネットワーク接続を示しています。
	PWR	電源ONのときに点灯します。
②	IR Receive	リモコンの受光部です。
③	USBポート	USBメモリ、USBマウスのための接続端子です。

HAC830F

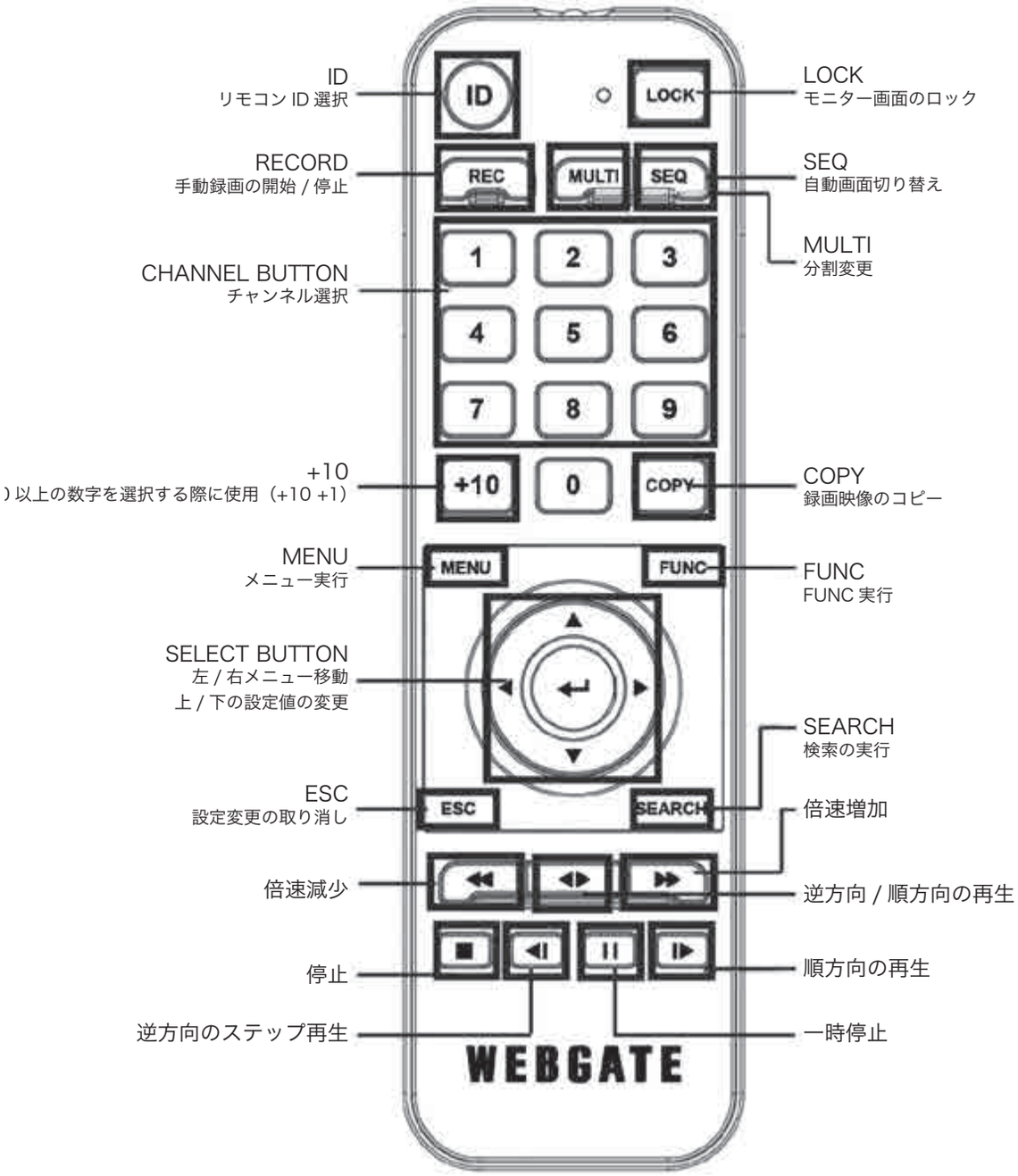


HAC430F



名称		機能
①	CVBS	スポット出力用コネクター
②	アラームIN/OUT	アラームIN（4入力）/アラームOUT（1出力）コネクター
③	音声出力	音声出力（1出力）コネクター
④	音声入力	音声入力（4入力）コネクター
⑤	カメラ入力	HD-TVI（1080p/720p）,HD-A（1080pのみ）,アナログカメラ入力コネクター
⑥	VGA出力	VGAモニター用コネクター
⑦	HDMI出力	HDMIモニター用コネクター
⑧	イーサネット	ネットワーク接続端子
⑨	USBポート	USBメモリ、USBマウス用接続端子
⑩	電源入力	電源アダプター接続コネクター
⑪	RS485	RS485接続コネクター

1-2-6　リモコン


ID
リモコン ID 選択
LOCK
モニター画面のロック
RECORD
手動録画の開始 / 停止
SEQ
自動画面切り替え
MULTI
分割変更
CHANNEL BUTTON
チャンネル選択
+10
) 以上の数字を選択する際に使用（+10 +1）
COPY
録画映像のコピー
MENU
メニュー実行
FUNC
FUNC 実行
SELECT BUTTON
左 / 右メニュー移動
上 / 下の設定値の変更
SEARCH
検索の実行
ESC
設定変更の取り消し
倍速増加
倍速減少
逆方向 / 順方向の再生
停止
順方向の再生
逆方向のステップ再生
一時停止
WEBGATE

リモコンIDを設定

メニュー→システム→ツール

本製品を複数で使用する場合、リモコンIDを区別して1つのリモコンで複数の製品を操作することができます。リモコンIDは1～16まで設定可能で、すべてのIDを使用したい場合は[全部]を設定します。

リモコンID選択

異なるIDが設定された多数の製品を一つのリモコンで選択して操作することができます。必要なDVRを選択するには、2秒程度のBEEP音が鳴るまでリモコンのIDボタンを押します。

2　設置

2-1　設置環境のチェック

製品の内部温度が高い場合、寿命が短くなったり、障害が発生することがありますので、インストール前に、以下の推奨事項を参照してください。

ここでは、DVRをラックに設置する場合の推奨事項です。

1. DVRが設置されているラック内を密閉しないようにします。
2. 吸入口と排気口を通した空気の循環を円滑にします。
3. 製品を積層する場合、一定のスペースを確保したり、空気の循環経路を設けてください。
4. 各吸入口と排気口には空気循環用のファンを設置することを強くお勧めします。
   （プロジェクタの通気排気口の開口部にろ過フィルターを設置します。）
5. DVR周囲の温度が、0℃～40℃になるよう保持します。

2-2　HDD装着時の注意事項

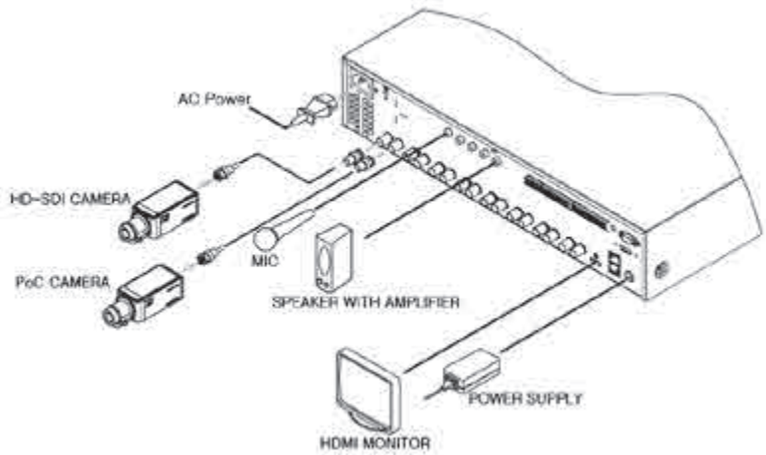
1. HDDは衝撃に非常に弱い製品でDVRに装着する際にHDDに衝撃が加わらないように十分に取り扱いに注意してください。
2. 作業時のケーブルが不適切な場所に引っかかったり、絶縁被覆が剥がれたりしないように注意してください。
3. ネジや部品をなくさないように注意してください。
   （ネジや部品が正常に使われていない場合は、製品に故障が発生するなど、正常に動作しない可能性があります。）
4. HDDを追加する前に、サポートしている互換性リストのHDDを確認してください。
   （互換性リストは、弊社CSチームにお問い合わせください。）
5. PCや他のDVRモデルで使用していたHDDは、パーティションテーブルを削除しないと使用できません。

2-3　HDDの交換

※ HDD の交換作業は、必ず販売店にお問い合わせください。
設置や設定方法が正常に行われなかった場合、動作しない可能性があります。

3　他の機器との接続

3-1　基本的な接続



3-2　モニターの接続

モニターがサポートする解像度を最初に確認し、モニターを接続します。
HDMI ポート使用時：1920×1080p（HDMI v1.2 Standard）

<ご注意>
モニターの HDMI 入力が、1080p60 に対応しているかご確認ください。

3-3　カメラの接続

カメラを DVR に接続する場合、推奨された同軸ケーブルをお使いください。
接続されたカメラの解像度（1080p or 720p）は、DVR が立ち上がった際、自動的に DVR に認識されます。
※ HD-AHD カメラは、1080p のみ入力対応となっています。

3-4　オーディオの接続

RCA ケーブルを使用して、図のように DVR のオーディオ入力デバイスを接続します。

3-5　USB デバイスの接続

USB ポートで、保存映像のコピーと USB マウスを使用することができます。
USB デバイスの定格は、以下の仕様を超えないようにします。

USB バージョン	Ver 2.0
使用可能デバイス	USB メモリースティック
出力電圧 / 電流	各 DC 5V　最大 200mA

<参考>
対象 USB メモリは FAT32 でフォーマットされている必要があります。

4　入出力端子の接続

4-1　電線の先端処理方法

ターミナルブロックの使用電線の終端処理方法は以下の通りで、単線や撚り線を使用する場合は、使用可能な線の太さが異なりますので注意して作業します。

- 撚り線：線を指定した長さ (8 ～ 10mm) だけ剥いて、芯線に半田を付けて使用します。
- 単線：電線を指定された長さ (8 ～ 10mm) だけ剥いで使用しています。

4-2　電線の挿入 / 取り外し方法

ターミナルブロックに電線を挿入 / 削除するときは、図のようにレバーを押して、電線を挿入、または取り外します。

4-3　センサーの接続

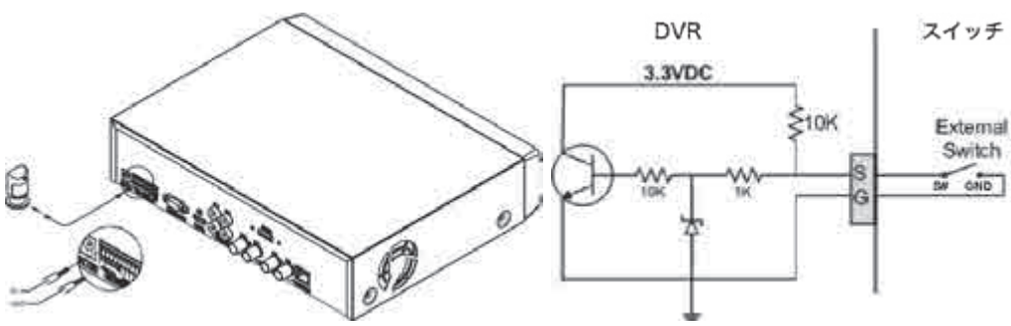
仕様

センサー入力は、以下のような仕様と通常の動作条件があります。

諸元	入力回路数	4
	入力フォーム	N.C、N.O サポート
	サポートセンサー	無電源接点 (ドライ接点) センサー
	接続方法	ターミナルブロックに被覆を剥いた電線を接続して使用
電気的性能	有効な入力パルス幅	最小 500ms
	出力電流	Typical DC 12mA

4-4　センサー入力端子の接続

センサー入力は、次の図を参照して接続します。下の図は、無電源接点 (ドライ接点) を持つセンサーを接続する例を示します。電線を接続または取り外す場合、"電線の取り扱い" を参照してください。



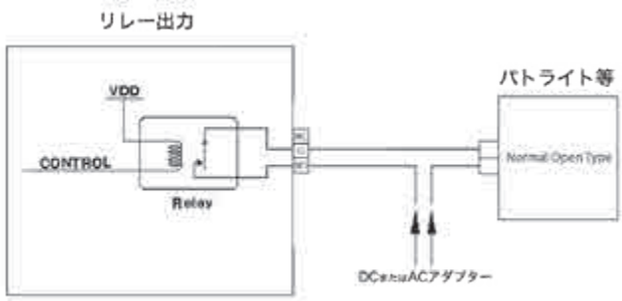
4-5　リレーの接続

仕様

アラーム出力は、以下のような仕様と通常の動作条件があります。

R1 ～ 4の出力は、下の図を参照して接続します。警告灯を接続する例を示します。電線を接続または取り外す場合、16 ページの「4-1　電線の先端処理方法」を参照してください。

諸元	出力回路数	1つのリレー出力
	出力方式	無電源接点（ドライ接点）
	接続方法	ターミナルブロックに被覆を剥いた電線を接続して使用
定格	DC	30V 1A
	AC	125V 0.5A



4-6　PTZカメラ及びコントローラーの接続

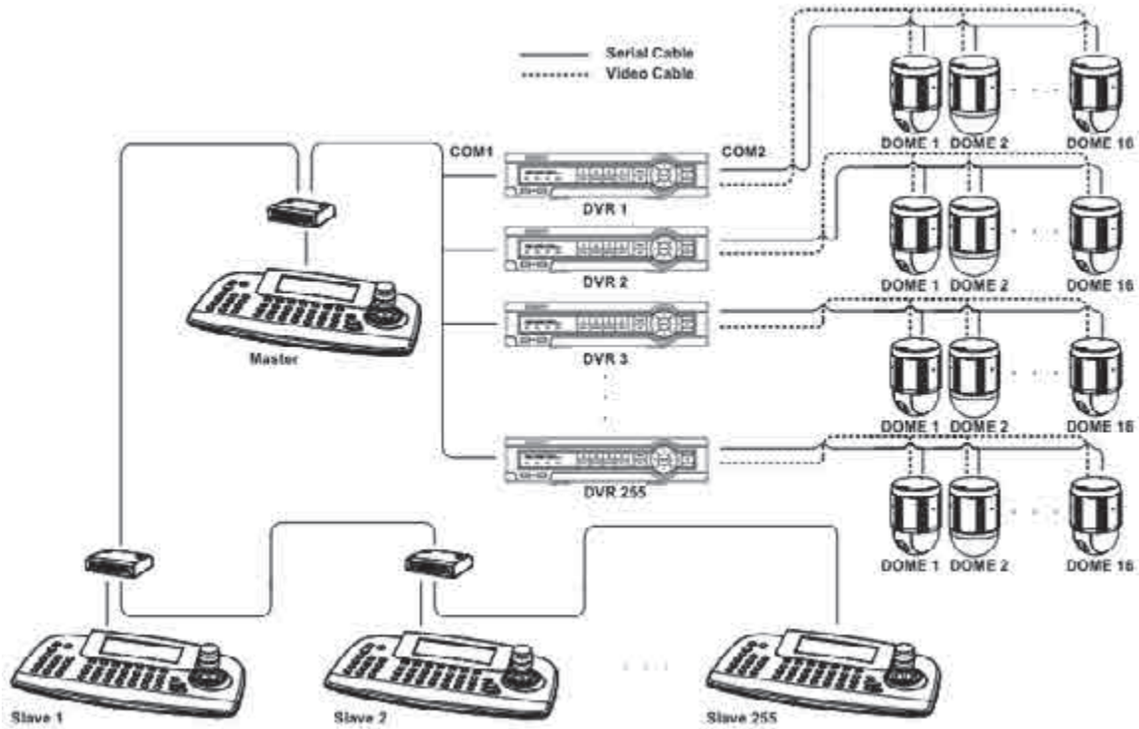
コントローラーを用いて、最大16台のDVRを接続して使用が可能です。 DVRのすべてのボタン操作が可能で、DVRに接続されたすべてのチャネルに対してPTZカメラ操作が可能です。また、複数台のコントローラーをSlaveに拡張接続し、マスターコントローラーで制約を受けずに使用できます。この時点ですべての操作に対する優先順位は、マスターコントローラーが与えられます。

PTZカメラとコントローラーの詳しい接続や操作方法は、PTZカメラデバイスとコントローラーに付属のマニュアルを参照してください。

4-7　シリアルポート２個を使用した構成

PTZカメラとキーボードは、DVR'2 シリアルポートに接続できます。この場合、キーボードで、DVRとPTZカメラを同時にコントロールすることができます。また、DVRは、PTZカメラをコントロールできます。

操作接続	連結装置
コントローラー（Master/Slave）	すべてのDVR操作可能、すべてのPTZカメラの操作が可能
DVR	DVRに直接接続されたPTZカメラの操作が可能



4-8　シリアルポート１つを使用した構成

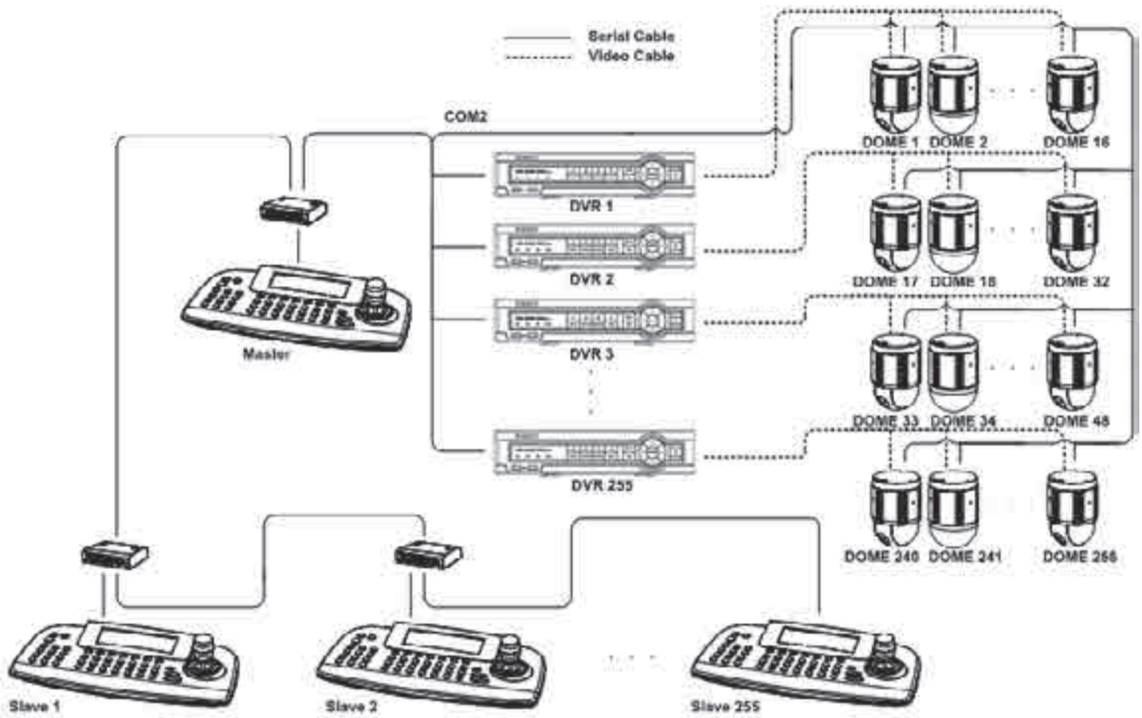
１シリアルポートを使って、PTZとキーボードを一つのポートに接続することができます。また、キーボーでPTZを選択することも可能です。DVRのCOMポートの設定により、接続された制御可能な機器が選ぶことができます。また、DVR IDを選ぶことにより、キーボードでいくつかのDVRが制御可能になります。

DVRのCOMポートにPTZデバイスを設定した場合は、以下のように使用することができます。

操作接続	連結装置
コントローラー（Master/Slave）	すべてのDVR操作できません / 全てのPTZデバイスの操作が可能
DVR	DVRに直接接続されたPTZのみを操作可能

DVRのCOMポートにコントローラーを設定した場合は、以下のように使用することができます。

操作接続	連結装置
キーボード（Master/Slave）	すべてのDVR操作可能 / すべてのPTZデバイスの操作が可能
DVR	すべてのPTZ装置操作ができません



5　使用するメニューの構成

フロント・パネルのキーパッドで、[MENU] ボタンを押すか、マウスを右クリックし、[システム] → [メニュー] ボタンまたはステータスバーの [メニュー] をクリックすると設定画面に入り、下の図のようにメニューが表示されます。メニューから出るには、[X] ボタンを選択します。

①**メインメニュー**：現在選択された項目は、青色になり、画面の上部に項目の名前が表示されます。項目間の移動は [◀/▶] を利用し、サブメニューへの移動は [Enter] ボタンを押してください。マウス使用時には、希望のメニューをクリックしてください。

②**サブメニュー**：現在選択された項目は、項目のタイトルが表示され、サブメニュー項目に対応する設定ダイアログボックスが表示されます。項目間の移動は [◀/▶/▲/▼] を利用するか、マウスで項目をクリックしてください。設定ダイアログボックスでの移動は [Enter] ボタンを押すか、マウスでクリックしてください。

③**設定ダイアログボックス**：選択した項目は青色で表示され、項目間の移動は [▲/▼/◀/▶] カーソルキーを使用するか、マウスで項目をクリックします。この項目を設定したい場合は、[Enter] ボタンを押すか、マウスで項目をクリックします。項目値の属性は、文字列（英 / 数を含む）と数字で区別することができ、文字列の場合は、[文字列の入力] ダイアログボックスが表示され、文字列を入力するようになり、数値の場合は、その値を [▲/▼/◀/▶] カーソルキーを使用するか、マウスで文字をクリックして入力します。入力が終わったら、マウスで [Enter] ボタンをクリックします。また、上位サブメニューへ移動したい場合には項目をマウスでクリックします。

第２章　本体取扱説明

1　監視画面

1-1　ライブ画面

DVRの電源を入れると自動的に監視ライブ画面になります。

1-2　単画面

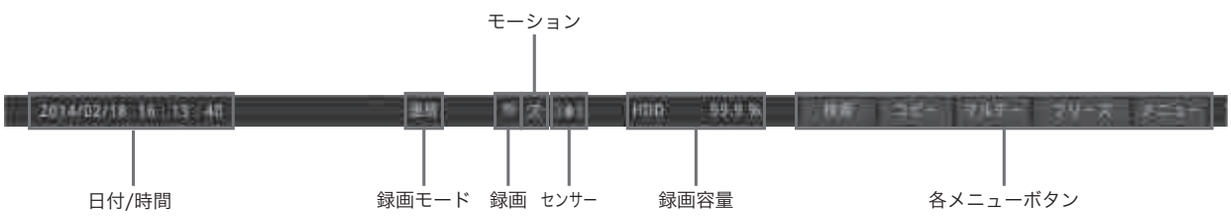
単画面表示したいカメラ画面をマウスでクリックするか本体のパネルの番号を押す、もしくはリモコンで対応した番号を押すと１画面表示します。

1-3　分割画面

単画面表示を分割表示にする場合は本体もしくはリモコンで【MULTI】ボタンを押すか、マウスでダブルクリックします。

1-4　ステータスバー

監視画面下にあるステータスバーは、現在の日付・録画設定状態・イベント検出などDVRの現在の状態を表示します。
ステータスバー右側には「検索」「コピー」「マルチ」「フリーズ」「メニュー」のボタンがありマウスで選択することができます。



ライブ画面上でマウスを右クリックもしくは本体の【FUNC】ボタンを押すと下図のようなウインドウが表示されます。

①検索
この項目は検索に入ります。ここからの検索は２種類のみです。
「最後の再生時間に移動」と「最後の録画データに移動」となります。

「最後の再生時間に移動」：前回の再生の続きを確認した場合選択します。
「最後の録画データに移動」：再生可能な一番新しいデータを確認したい場合選択します。

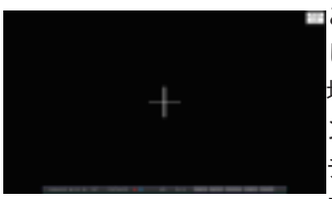
②コピー
この項目は、録画データのバックアップを行うものです。
詳細は、46 ページの「4　コピー（バックアップ）」をご参照ください。

③ツール
この項目を選択すると右図のようになります。

(1) PTZ

この項目はPTZ設定をしているカメラがある場合に使用します。右図のようにメニューが表示されますので、手動でパン/チルトズームなどの操作が可能です。

(2) インスタントPTZ



この項目はPTZ設定をしているカメラがある場合に使用します。インスタント設定にチェックを入れているカメラ画面に+の表示が出ます。マウスでクリックするとパン/チルト、トラックボールでズームなどが操作可能です。

(3) カメラ設定

DVRにRS485などの制御を接続していたり、CoCを利用してカメラ設定を行うことが可能です。

「チャンネル」でカメラ番号を指定します。
「カメラ設定」と を選択するとカメラのメニューが表示されます。上下左右のボタンでカーソルを移動させます。

(4) マルチ
画面の分割表示を選択します。

(5) シーケンス
選択すると画面表示が単画面の切替わり画面になります。
モニターの右上の方にSEQと表示されます。表示されている間はシーケンスモードです。シーケンスモードを解除する場合は、右クリックしツール⇒シーケンスを選択するか、右クリックしツール⇒マルチから16分割画面を選択してください。

(6) カスタム設定

現在の表示されている画面をカスタム設定として画面登録することが可能です。ユーザー設定を選択すると右図の画面が表示されます。
カスタム設定はA～C3つに登録可能です。設定を保存するには際には必ずぼ「設定」ボタンを選択してください。

(7) SPOT
スポット出力画面の設定を選択します。
「チャンネル選択」では分割画面や特定のカメラを選択できます。「自動シーケンス」を選択するとシーケンス画面になります。

(8) デジタルズーム

この項目は画面のデジタルズームです。分割画面では選択できません。単画面表示した状態で選択可能になります。デジタルズーム機能が働いていると画面右上に右図のような表示が出ます。
ズームは最大10倍まで可能です。
ズーム位置は「↑」「↓」「←」「→」ボタンで調整できます。ズーム機能を解除する場合は「x」ボタンを選択します。

(9) フリーズ
この項目はライブ画面のフリーズボタンです。ライブ画面がフリーズします。フリーズ機能が働いていると画面右上に「FREEZE」と表示されます。フリーズを解除する場合はマウスで画面の「FREEZE」表示を選択します。

(10) スナップ写真
この項目は、ライブ映像を単画面にした時のみ有効になります。
単画面にした画面をUSBメモリーにJPGとして静止画を保存することができます。

(11) マニュアルリレー
手動でアラーム出力をオン / オフできます。

(12) Emergency Recording
この項目は緊急録画を手動でオン・オフする機能です。

(13) Event Buzzer Off
この項目はイベント設定でブザー設定をしたときに、ビープ音を手動で止めることができます。

(14) ブックマーク
この項目は、現状の時間帯をブックマーク登録することができます。
最大で 20 まで登録可能です。

④情報
この項目を選択すると右図のようになります。

(1) 画面表示情報
この項目はカメラの名称やステータスバーの表示方法などが設定できます。選択すると右図のように表示されます。

A. チャンネル名
この項目はチャンネル名の表示を変更できます。表示させたいものを選択します。
左図の項目を選択した場合、ボタンを選択することによりカメラの位置を変更できます。ただし、分割画面を選択し直すと元に戻ります。

B. ビデオ上のテキスト
この項目は表示の色・サイズ・枠を変更できます。変更したい項目を選択します。

C. 表示 / 非表示 / 自動非表示
この項目はチャンネル名などの表示を設定します。各項目で「表示」「非表示」「自動非表示」から選択します。
「自動非表示」を選択した場合、「自動非表示 遅延時間 (秒)」から秒数を (3 ～ 300) の間で設定します。

(2) Screen (Spot)
この項目はスポット出力のチャンネル名を変更できます。

(3) ビデオ
この項目は現在のカメラ入力の確認できます。

(4) ネットワーク
この項目はネットワーク状況を確認できます。

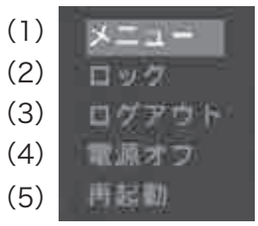
(5) 録画
この項目は現在の録画設定を確認できます。

(6) ディスク
この項目は現在のディスク状況を確認できます。

(7) システム
この項目はシステム状況を確認できます。
DVRのファームウェアやシリアルナンバー、搭載されているHDD容量などが確認できます。

(8) システムアラーム
この項目はアラームの履歴が確認できます。

⑤システム
この項目を選択すると右図のようになります。



(1) メニュー
この項目を選択するとDVRのメニューに入ります。詳しくは27 ページの「2　各種設定」をご参照ください。

(2) ロック
この項目を選択すると下図(上)のようになります。DVRにロックをかけたい場合は「はい」を選択します。
マウスでクリックもしくは本体のフロントボタンを押すと下図(下)のようになります。

ロックを解除したい場合は、「ユーザーID」を選択し、選択したIDのパスワードを入力して「ロック解除」ボタンを選択します。

(3) ログアウト
この項目を選択すると下図のようになります。
パスワードを入力し、ログインしなければ画面が立ち上がりませんので、ご注意ください。

(4) 電源オフ
この項目はDVR本体の電源を切る場合に使用します。
選択すると下図のようになります。

電源を切らない場合は、「いいえ」を選択します。
電源を切る場合は「はい」を選択します。
「はい」を選択すると自動的に電源が切れますのでそのままお待ちください。

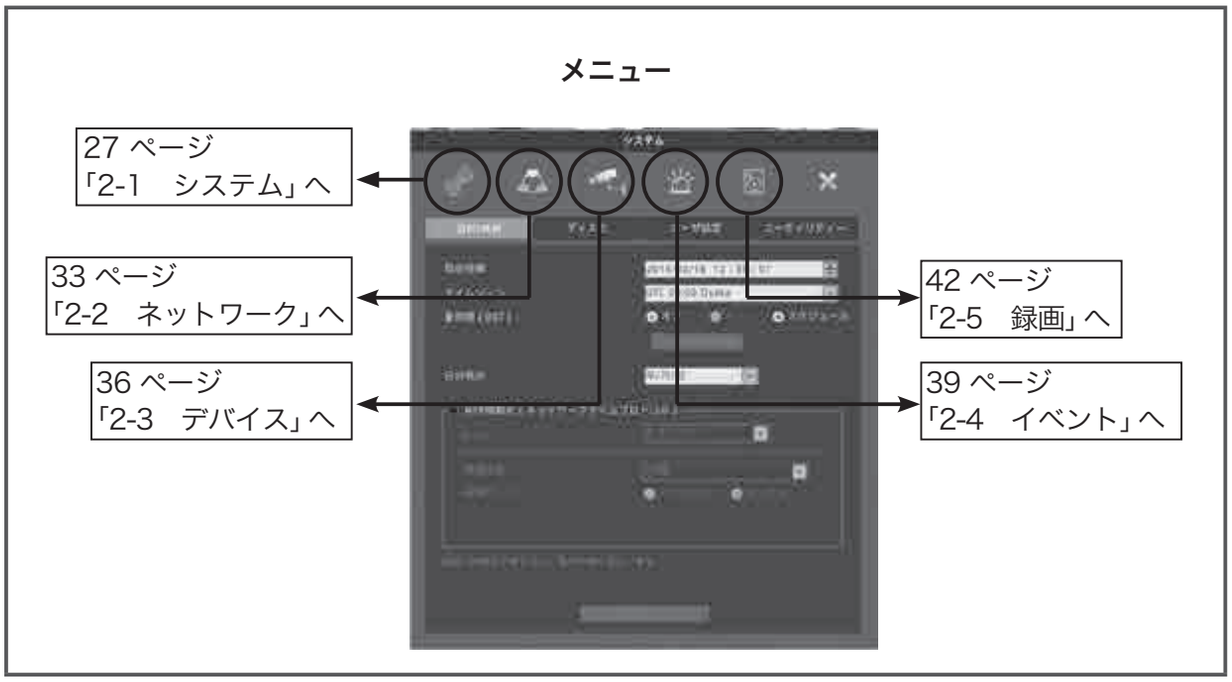
(5) 再起動
この項目はDVR本体の電源を再起動する場合に使用します。選択すると右図のようになります。
再起動をしない場合は、「いいえ」を選択します。
再起動をする場合は「はい」を選択します。
「はい」を選択すると自動的に電源が切れ、自動的に立ち上がりますのでそのままお待ちください。

2　各種設定

監視画面でマウスを右クリックもしくは本体【FUNC】ボタン、リモコンの【HELP】ボタンを押すと下図の表示が出ます。

［システム］を選択するとその隣に別項目が表示されます。
その中の［メニュー］を選択します。

またはステータスバー右側の［メニュー］を選択します。
※本体の【MENU】ボタン、またはリモコンの【MENU】ボタンを押しても選択できます。



2-1　システム

設定画面は次のようになります。

2-1-1　日付 / 時刻

(1) **現在時間**：現在時刻の修正を手動で設定できます。
(2) **タイムゾーン**：DVR を使用する地域のタイムゾーンを選択できます。
サマータイム (DST)：［オフ］、［オン］、［スケジュール］を選択できます。ユーザー DST 設定を選択すると下図のようになります。

(3) 日付表示：日付表示パターンを選択します。▪ボタンで選択します。
(4) NTP同期化（ネットワークタイムプロトコル）：NTPを設定する場合下図の画面で設定します。

モード	[クライアント]、[サーバー]、[クライアント＋サーバー] から選択します。
更新間隔	[1時間]、[3時間]、[6時間]、[12時間]、[24時間] から選択します。
接続サーバー	[パブリック]、[ローカル] から選択します。[ローカル] を選択した場合は、サーバーIPアドレスを入力する項目が表示されます（下図）のでアドレスを入力します。

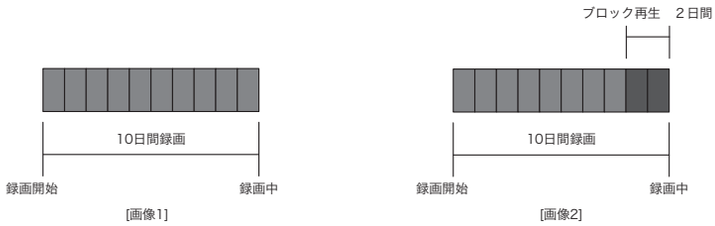
2-1-2　ディスク

(1) 録画方法
(2) ブロック再生
(3) ディスクマネージャー

(1) 録画方法

オーバーライト（古いデータの自動消去）	チェックをするとHDD容量が一杯になった場合、古いデータを削除して上書きを続けます。
録画停止	チェックをすると右図のような表示になり、設定したパーセンテージに容量が達すると警告表示され録画が停止します。

(2) ブロック再生：設定した日数分のデータしか再生できないようにします。



[画像1]　[画像2]

例えば、すでに10日間録画されており、ブロック再生を２日と設定した場合、録画データとしては、10日間記録されていますが、再生は現在より２日前までしかできません。

「データ削除」をチェックすると再生制限の設定した日付分だけ録画します。
例えば再生制限の設定期間を３日に設定すると、現在の時刻を基準として３日間のデータのみを保持し、

3日以前のデータは上書きされます。削除されたデータは復元できませんのでご注意ください。

(3) ディスクマネージャー：HDDを追加した場合の認証や取り外し、フォーマットなどを行います。

タイプ	HDDもしくはその他のドライブの接続場所です。IntA（内部AのHDD）、IntB（内部BのHDD）、CD/DVD（DVDドライブ）
モデル	各タイプのモデル名が表示されます。
不良ブロック	HDD 内の不良ブロックを表示します。不良ブロックの数が表示されます。0は正常です。
サイズ	各ドライブの容量を表示します。
S.M.A.R.T	HDDが正常かどうかの状態を表示します。
有効	HDDの使用状況を表示します。「はい」は使用、「いいえ」は未使用です。

2-1-3　ユーザー設定

ユーザー1～10までに使用できる機能権限をそれぞれに与えられます。
admin（管理者）は全ての権限があります。

ユーザーを切り替えます。
▼ボタンでユーザー一覧を表示し選択します。

「(1) ID/パスワードの変更」へ

「(2) 追加ユーザー管理」へ

選択したユーザーの権限が表示されます。
■ボックスが青くなっている項目に権限があります。

(1) ID/パスワードの変更

ユーザー ID は最大20文字、パスワードは5~15文字で変更可能です（パスワードは数字のみ）。

①ID&パスワードの変更ボタンを選択すると上図のように表示されます。

②変更したい項目を選択すると上図のようにキーボードが表示されますので入力します。
入力が終わったら「エンター」ボタンを選択します。

(2) 追加ユーザー管理

追加ユーザー管理を選択すると右図のように表示されます。

自動ログイン	初期設定はadminが選択されています。変更する場合はこのボタンを選択し、ユーザーを変更します。 アクティブのを外すとDVRの電源投入時に自動ログインされなくなります。 DVR起動時に下図のようになり、パスワードを入力してログインしなければ画面が立ち上がりませんのでご注意ください。
自動ログアウト	これを選択すると指定した時間でログアウトします。
Auto Lock	これを選択すると指定した時間でロックします。

2-1-4　ユーティリティー

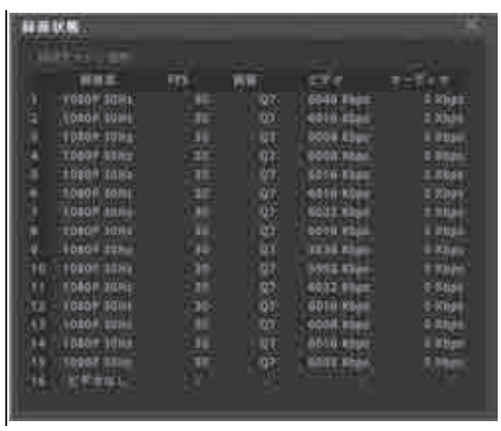
(1)

「DVR名称」	DVRの名前を変更できます。最大20文字で英数のみの入力可能です。
「言語」	DVRの言語を設定します。
「ボタン音」	DVR本体前面のタッチパネルボタンまたはボタン音のオン・オフを選択します。
「DVRキーボードID」	キーボードコントローラによりDVRのすべての機能を使用する場合、キーボードコントローラのアドレスを設定します。
「リモコンID」	リモコンのIDを設定設定できます。

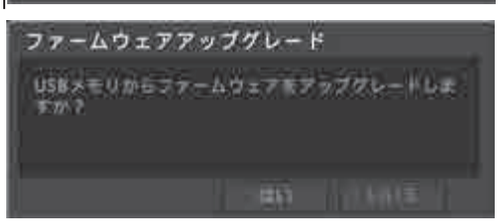
(2)

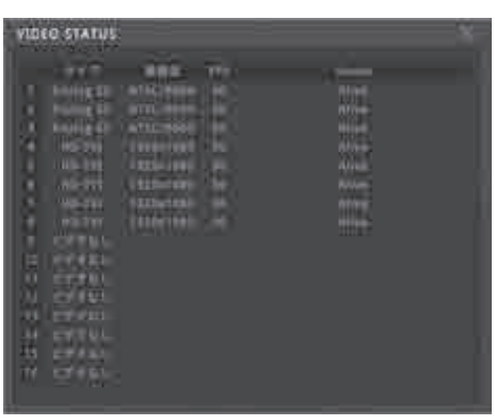
[システム情報]	DVRシステム情報が表示されます。F/Wバージョンなどが表示されます。

[システムログ]	DVR本体のシステムログが表示されます。本体にUSBを差し、「USBメモリにコピー」ボタンを選択するとデータとして保存できます。



[録画状態]	現在の録画状況が確認できます。





[ファームウェアアップグレード]	USBメモリーよりファームウェアをアップデートすることができます。 ①ファームウェアが入っているUSBを差し込みます。 ②「ファームウェア更新」ボタンを選択すると上図のようになります。 ③アップデートする場合は、「はい」を選択します。 ④自動的に再起動しますので、そのままお待ちください。正常に起動したらアップデート成功です。 **※ファームウェアアップデート中は電源を絶対に切らないでください。**
[VIDEO STATUS]	現在のカメラ入力状況が確認できます。

[NETWORK Status]	ネットワーク状況が確認できます。

[工場初期化]	設定を工場出荷時に変更します。

[設定インポート]	DVR の設定を USB メモリーから読み込みます。

[設定エクスポート]	DVR の設定を USB メモリーに保存します。

[NTSC/PAL]	アナログカメラの入力を設定します。初期設定は「AUTO」です。
[Video Status]	現在入力されているカメラのステータスが表示されます。
[セットアップウィザード]	DVR 基本設定のガイド項目です。

2-2　ネットワーク

2-2-1　ネットワーク

「タイプ」	ネットワーク設定のタイプを選択します。イーサネット /PPPoE を選択します。

▶ イーサネットを選択の場合

「自動アドレス割当 (DHCP)」	オフ / オンを選択します。

▶ オフを選択の場合

「IP アドレス」	IP アドレスを入力します。
「ネットマスク」	ネットマスクを入力します。
「ゲートウェイ」	ゲートウェイ IP アドレスを入力します。
[UPnP ポートフォーワーディング]	初期設定ではオフになっています。UPnP を使用してルーターのポート開放を行う場合はオンに設定します。

▶PPPoE を選択の場合（ルータを使わずに、DVR を直接インターネットに接続する場合選択します。）

「ID」	PPPoE 接続の ID を入力します。
「パスワード」	PPPoE 接続のパスワードを入力します。
「DNS1」「DNS2」「DNS3」	それぞれにアドレスを入力します。
「ポート」	初期設定は 80 に設定されています。必要に応じて変更してください。
「帯域幅制限」	DVR からデータを出力する最大伝送速度を設定することができます。初期設定は制限なしに設定されています。
「ビデオストリーミング」	RTSP を利用する場合に設定します。

「IP フィルタリング」	リモートからの DVR への接続を制限します。
タイプ	許容・・・特定の IP アドレスからのみ接続を許可します。 断り・・・特定の IP アドレスからの接続を拒否します。 1 ～ 10：許可または、拒否する IP アドレスを入力します。IP アドレスは、開始のアドレスと終わりのアドレスを入力します。

2-2-2　DDNS

DDNSサービスはDVR1台につき1アカウントを無償でご利用いただけますが、機能を常時保証するものではございません。確実で安定してサービスをお求めの場合には、ISP提供の固定IPアドレスサービス（IP1）などをご利用ください。

DDNSを使用する場合は□使用をチェックします。
WNS（mycam.to）/カスタムDDNSを選択します。
WNS（mycam.to）を使用する場合［ドメイン作成］ボタンをクリックします。

■ドメインの作成

WNSを使用する場合は、DDNSのユーザーアカウントが必要になります。ユーザーアカウントが無い場合は、先に［ユーザーアカウントの作成］よりアカウントを作成してください。（1つのアカウントで複数のドメインの登録に利用できます。）

■ユーザーアカウントの作成（オプション）

①「サインアップ」からユーザーアカウントを作成します。
［ユーザーアカウントの作成］ボタンをクリックして、WNSで利用するユーザーアカウントを作成します。
http://mycam.toにアクセスして、登録したユーザーアカウントでログインすると作成したドメインの状況を確認できます。

②「ID」「パスワード」及び「パスワードの確認」を入力して、「ユーザーアカウントの作成」ボタンをクリックします。
※ID、パスワードは4～15文字の英数字、-（ハイフン）及び,（カンマ）です。また、電子メールの入力は任意です。

③ユーザーアカウント作成で作成したユーザーIDとパスワードを「ユーザーアカウント（オプション）」にチェックを入れて入力します。

④その後ドメインを任意で入力し、［ドメイン作成］ボタンを選択します。
作成が問題なければ、「状況」のところに登録した日付が表示されます。
作成に問題があれば、「状況」のところに登録されていません（ログイン失敗）と表示されますので、再度ドメイン作成を行ってください。

2-2-3　WRS (Webgate Dynamic IP Registration Server)

WRSを利用すると、複数のDVRをグループ化して管理することができます。
使用する場合は[使用]にチェックを入れます。

[状態]	WRSに登録されていれば、日付/時間が表示されます。
[URL]	WRSサーバーのURLです。初期値を利用してください。
[グループ]	サイトのグループIDを入力します。グループIDから接続されているDVRを検索できます。

2-2-4　Radius

RADIUSを利用すると、DVRのユーザー認証をRADIUSサーバーが一括で管理します。使用する場合は[使用]にチェックを入れます。

[IPアドレス]	RADIUSサーバーのIPアドレスを入力します。
[ポート]	RADIUS認証のポート番号を入力します。

2-3　デバイス

2-3-1　カメラ

チャンネルの有効化	使用するカメラチャンネルをチェックします。チェックを外すとカメラを接続しても映像が出ません。録画もできなくなります。
名称変更 削除ボタン	カメラ名称を変更できます。（英数のみの入力です。） デフォルトでCam1 ～ Cam16と表示されているところを選択すると画面上にキーボードが表示されますのでこのキーボードを使用して名称を変更します。
「設定」 	接続されたカメラ映像のカラー調整をすることができます。

「Privacy」	カメラ映像にマスキングをかけることができます。1台のカメラ映像に最大4つまで設定可能です。 左図の①の [+] ボタンでマスキングを追加します。 左図の をドラックすると位置を変更できます。 左図の をドラックすると大きさを変更できます。 終了する場合は③の「x」ボタンを選択します。

2-3-2　PTZ

ポート	なし、RS485、CoC から選択します。
デバイス	メラプロトコルを選択します。カメラプロトコル搭載モデル一覧は87 ページにありますのでご確認ください。
アドレス	カメラIDを選択します。1 ～ 255で選択します。
ボーレート	1200,2400,4800,9600,19200,38400,57600,115200から選択します。
etc	カメラプリセットなどを設定します。
キーボード	DVRをコントロールできコントローラーを設定します。

「プリセット」	選択されたプリセットをロード/セーブ/クリアすることができます。
「AUX」	選択された補助機能をオン/オフすることができます。

2-3-3　モニター

（1）自動シーケンス（SEQ）：
ライブ映像の自動画面切替の設定です。

切替順番や表示チャンネルを編集できます。

シーケンス動作区間：
1 ～ 16 の範囲で選択できます。

(2) MULTI ボタン
本体正面の【MULTI】ボタンの順番や表示チャンネルを編集できます。

シーケンス動作区間：
1 ～ 16 の範囲で選択できます。
画面切替の順番や切替時間などを設定します。

(3) VGA/Analog output
VGA 出力の選択をします。
① VGA（HDMI duplicate）+Analog（Spot）
HDMI と VGA 出力が同じ画面で、CVBS 出力は Spot 出力となります。
② VGA(HDMI duplicate)
HDMI と VGA 出力が同じ画面で、CVBS 出力は出力されません。
③ VGA(Spot)
VGA 出力が Spot 出力となります。

Configure Spot Sequence
スポット出力のシーケンス設定を行います。

(4) VGA 解像度
VGA 出力の解像度を変更することができます。
※ 設定を反映させるためには再起動が必要となります。

※ VGA 解像度の変更は HAC1630F のみです。

2-3-4　音声

音声チャンネル	音声入力の番号です。
ビデオチャンネル	音声入力番号に対応する映像入力番号を選択します。
オーディオ録音	音声を録音する場合はオン、録音しない場合はオフを選択します。
音声ゲイン	音声音量を設定します。
音声出力チャンネル	ライブ画面でどのチャンネルの音声入力を出力するかを選択します。
「現在、全画面表示のビデオチャンネルのオーディオ出力」	音声チャンネルと同期がとれている映像入力を単画面表示した場合に音声を出力します。
always audio ch1	1番の音声入力を常に出力

2-4　イベント

2-4-1　イベント

※イベント使用のチェックを外すと、センサー・モーションなどの設定をしても動作しませんのでご注意ください。

(1) イベント使用

スケジュール	[常にイベント監視]、[カスタム] から選択します。[カスタム] を選択すると [カスタムスケジュール] が選択できます。[カスタムスケジュール] ボタンを選択する左下図のように表示されます。
スケジュール追加	時間と曜日を選択し「追加」ボタンを選択すると緑色に変化します。
スケジュール除去	「削除」ボタンや「初期化」ボタンで選択したスケジュールをクリアします。

(2) イベントアクション

イベント連動	リレー、ブザー、電子メール、FTP、ビデオポップアップ、システムアラーム、カメラプリセット、Alarm Push から選択します。
「リレー 1」	イベント発生時にリレー出力から通知します。
「ブザー」	イベント発生時に設定した時間だけ本体ブザーを通して通知します。
「電子メール」	イベント発生時にメールでイベント発生を通知します。
「FTP」	イベント発生時のチャンネル映像をイメージでFTPサーバーに転送します。
「ビデオポップアップ」	モーション感知時に単画面表示させます。
「システムアラーム」	HDDエラーなどの通知をします。

「カメラプリセット」	PT カメラ接続時にイベント発生時に連動させてあらかじめ登録したプリセット番号へカメラを移動させます。
「Alarm Push」	WEBEYE（スマートフォン用アプリ）へアラーム通知します。

HDD エラー	ハードディスクエラーが出たとき
ファンエラー	FAN エラーが出たとき
WRS の登録失敗	WRS 登録失敗したとき
電源オン	DVR の電源を入れたとき
パスワードエラー	パスワードエラー時
RAID エラー	RAID エラー時。ノーマルイベント / システムイベントソースともにチェックで設定が ON になります。
アクション時間	イベントが発生時にどれぐらいの期間で信号を発生させるかを選択します。イベント連動で「電子メール」「FTP」を選択した場合、詳細の設定をする必要があります。

（3）電子メール設定

（4）FTP 設定

メール設定 /FTP 設定ともに必要な項目を入力してください。

2-4-2　モーション

モーション機能は画像の変化によって反応するセンサーの一部です。

ビデオチャンネル	各チャンネルごとに設定をします。設定したいチャンネルを選択します。モーション検知のチェックを外すとモーション検知が動作しませんのでご注意ください。
感度	モーションセンサー感度が最低、1 ～ 10、最高から選択設定します。初期値は5になります。
「領域変更」	選択したビデオチャンネルの画像上に15×10で領域設定します。領域を選択した部分は緑色に変わります。初期設定は全領域選択されています。

領域変更を終了する場合は■をクリックします。

「すべてのチャンネルに適用」	このボタンは領域変更をした1つのチャンネルの設定を全チャンネルに適応させます。

2-4-3　センサー

センサーの種類を選択します。
ノーマルオープン (N.O.) とノーマルクローズ (N.C.) の2種類より選択可能です。

2-5　録画

ここでは録画の設定をします。
録画モードはNormal/Event RecordとSchedule/Event Recordの２種類があります。

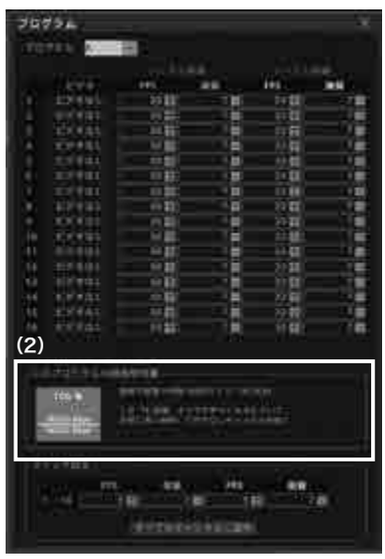
2-5-1　録画

録画モード	Normal/Event Record と Schedule/Event Recordこの２つから選択します。
Normal/Event録画	選択したプログラムによって録画します。 Normal/Event録画は選択したプログラムによって録画設定が決まります。43 ページの「2-5-2　プログラム」をご確認ください。 Schedule/Event録画の場合、「スケジュール設定」を行います。時間曜日ごとにどのプログラム（A ～ I）を設定するかを表により設定します。 プログラムを選択していない場合は、録画できませんので注意してください。 **プログラム設定についての詳細は、43 ページの「2-5-2　プログラム」をご確認ください。**
プログラム	録画プログラムを指定（A ～ I）
時間	時間範囲を指定します。
「追加」	選択したプログラムを登録します。
［除去］	選択した時間範囲のスケジュールを削除します。
［初期化］	全スケジュールを削除します。
Emergency Record	ライブ画面から緊急録画が設定できるようにする場合はオンを選択します。

プリイベント時間	イベント発生時の１ ～ ５ 秒前から録画を開始できます。
ポストイベント時間	イベント終了後、どれぐらい録画するかを設定します。1秒～ 30分の範囲で設定できます。イベントが発生した時点から設定した時間だけ記録を行います。

2-5-2　プログラム

「プログラムの変更」を押し、通常時の録画設定とイベント時の録画設定をします。



(1) 録画モード

プログラムはＡ～Ｉまでの９つ設定ができます。
カメラごとに録画フレーム・画質を設定します。FPS を０にすると録画なしとなります。

ノーマル録画（通常時の録画設定）

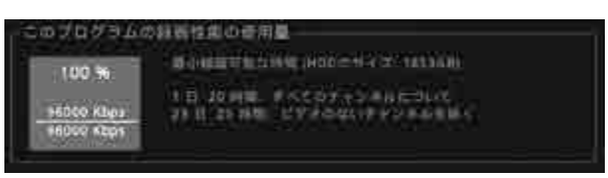
FPS	録画フレーム数を設定します。
画質	録画画質を設定します。低・２～９・高まであり、最高画質は高になります。

イベント録画（イベント時の録画設定）

FPS	録画フレーム数を設定します。
画質	録画画質を設定します。低・２～９・高まであり、最高画質は高になります。

通常時・イベントともに録画フレームを０にすると録画されませんのでご注意ください。

(2) このプログラムの録画可能の使用量

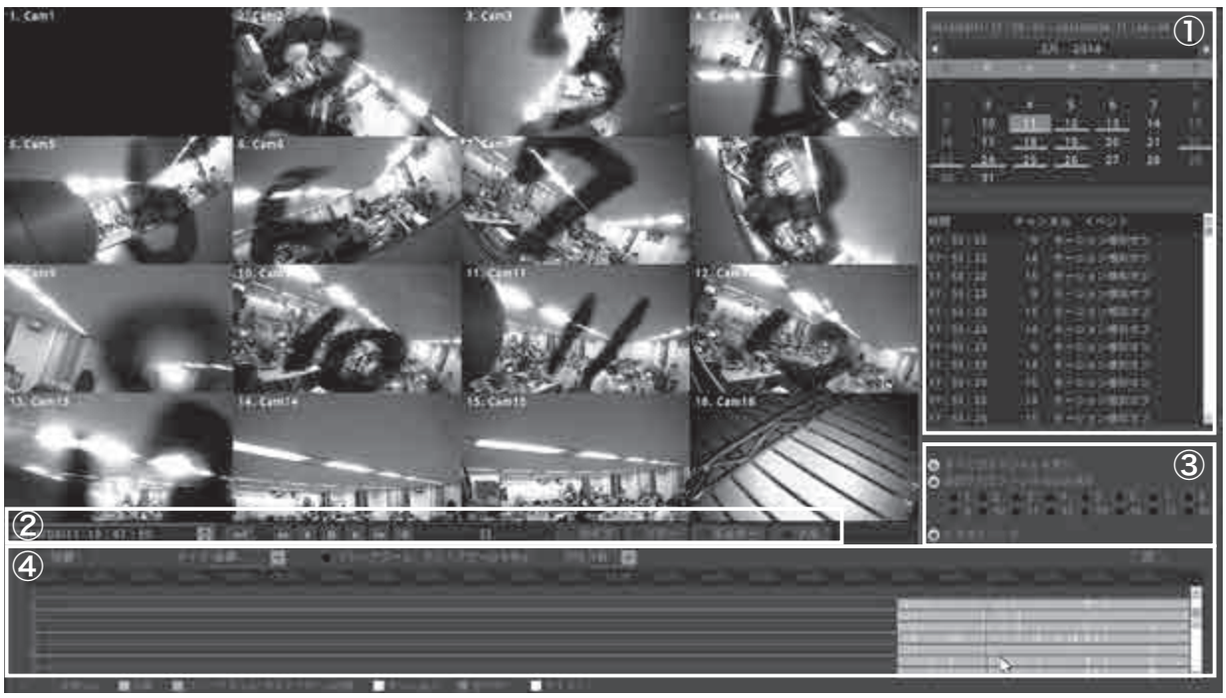


現状の録画設定と搭載されているHDDの容量により録画可能な時間が表示されます。
※あくまで目安ですので録画保存を保証するものではありません。

「クイック設定」：すべてのチャンネルを同じ値にします。

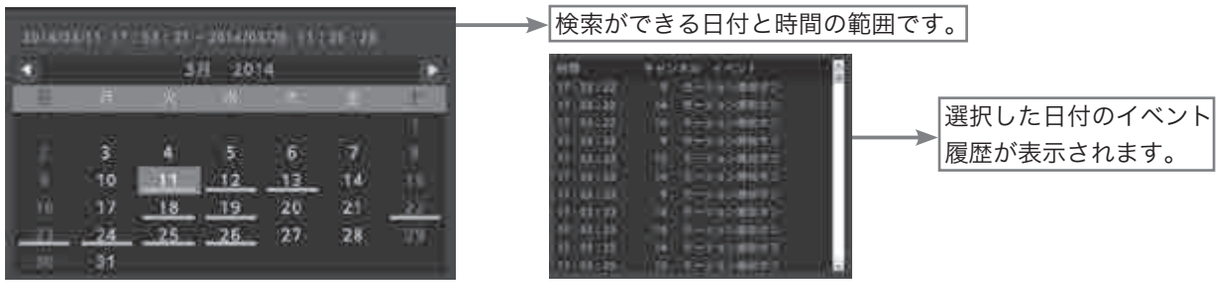
3　検索

マウスでステータスバーの [検索] を選択します。
選択すると下図のようになります。



①カレンダー / イベント履歴

カレンダーの日付にアンダーラインがある部分が録画データがある印です。



②日付 / 時間・アイコン

検索したい日付と時間を直接入力して時間検索ができます。

アイコン

- 逆早送り
- 逆再生
- 一時停止
- 再生
- 早送り
- 1/2 再生
- 選択しているコマンド
- ライブ　ライブ画面に戻る
- コピー　コピーモードに移る
- マルチ　分割画面を選択
- 再生映像だけを表示
- サムネイル　サムネイル表示

③イベント履歴表示選択

①のイベント履歴に表示する条件を選択します。

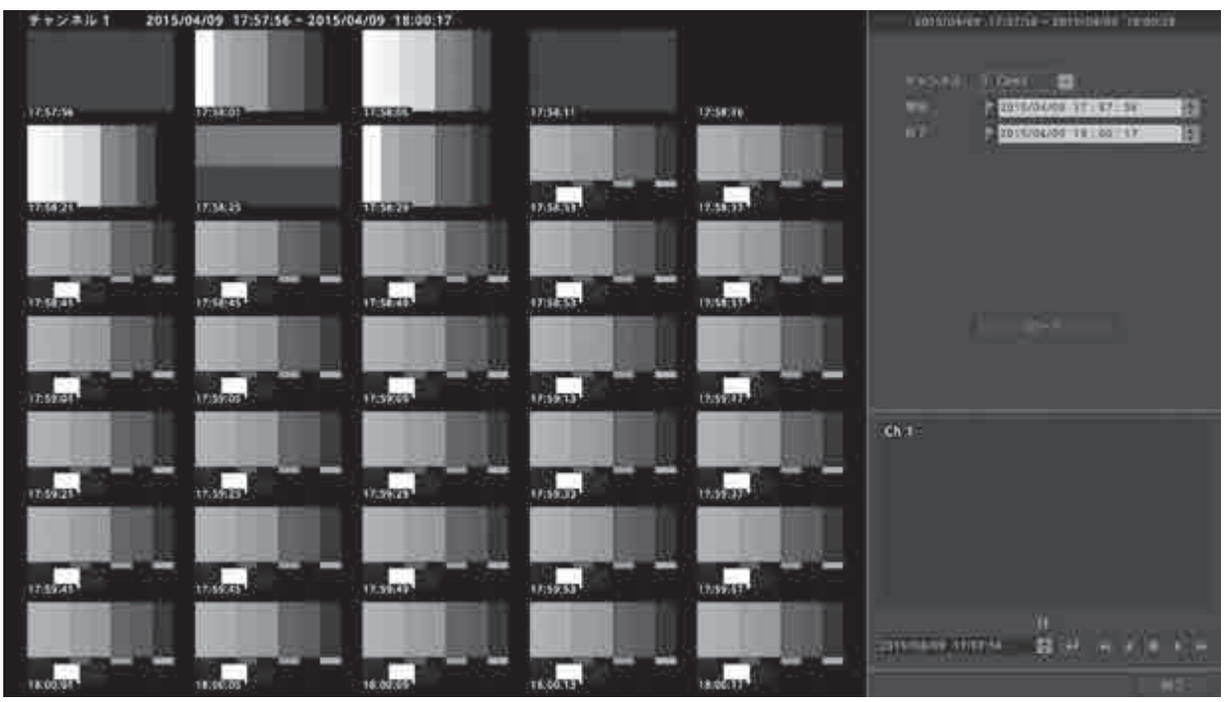
④タイムライン / 表示選択

①のカレンダーで選択した日付の時間軸が表示されます。

再生したい時間軸を選択すると②の日付 / 時間が指定した表示になり、表示された時間の映像が映し出されます。一時停止状態ですのでアイコンで再生ボタンを選択すると再生されます。

サムネイル検索

選択したカメラ映像の指定した時間を 35 分割にサムネイル画像で表示します。
サムネイルより画像を選択すると、再生またはコピーを行うことができます。



通常の検索画面に戻る場合は、終了ボタンを選択します。

4　コピー（バックアップ）

フロントパネルの【COPY】ボタンもしくはマウスの右クリックからの［コピー］、ステータスバーからの［コピー］を選択すると下図のように表示されます。

タイプ	EXE、AVIこの２つから選択します。
チャンネル	コピーしたいカメラ番号を選択します。
コピー可能範囲	コピーできる日付/時間が表示されます。
開始	コピー開始時間を選択します。
終了	コピー終了時間を選択します。
ディスクのリスト	接続されているUSBの情報が表示されます。
「予想されるファイルサイズ」	選択した時間のおおよそのデータ量が表示されます。
「開始」	コピーを開始します。
「フォーマット」	バックアップ用のUSB接続されているメディアをフォーマットします。フォーマットするとデータが削除されますのでご注意ください。

4-1　EXE コピー

フロントパネルの USB 端子に バックアップメディアを接続します。
※メディアの認識には少し時間がかかります。

コピー進捗状況

「ディスクのリスト」に情報が出ない場合はメディアがうまく認識していませんので、初めに確認をしてください。

①タイプを EXE にします。
②コピーしたいチャンネルを選択します。全チャンネルを選択する場合は「すべてを選択」ボタンを選択します。
③コピーの開始と終了の時間を選択します。
④「予想されるファイルサイズ」におおよそのデータ量が表示されますのでメディアの容量よりも少ないことを確認してください。
⑤「開始」ボタンを選択するとコピー開始です。

コピーが正常に終了した場合は、左図のように表示されますので「確認」ボタンを選択し、終了です。

※メディアは完了の表示が出るまで取り外ししないで下さい。

4-2　AVI コピー

フロントパネルの USB 端子に バックアップメディアを接続します。
※メディアの認識には少し時間がかかります。

「ディスクのリスト」に情報が出ない場合はメディアがうまく認識していませんので、初めに確認をしてください。

①タイプを AVI にします。
②コピーしたいチャンネルを選択します。AVI はチャンネルは１つしか選択できません。
③コピーの開始と終了の時間を選択します。
④「予想されるファイルサイズ」におおよそのデータ量が表示されますのでメディアの容量よりも少ないことを確認してください。
⑤「開始」ボタンを選択するとコピー開始です。

↓ コピー進捗状況

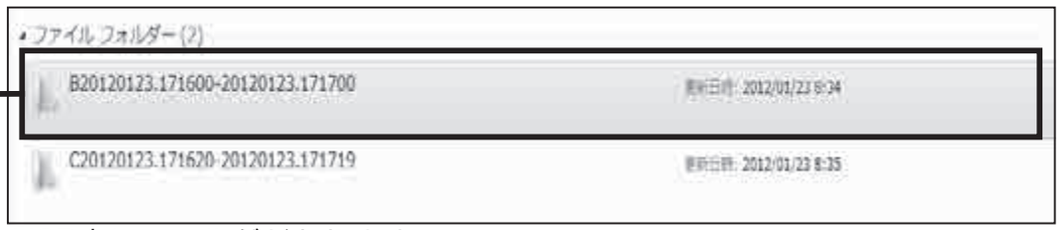
コピーが正常に終了した場合は、左図のように表示されますので「確認」ボタンを選択し、終了です。

※メディアは完了の表示が出るまで取り外ししないで下さい。

4-3　コピー再生

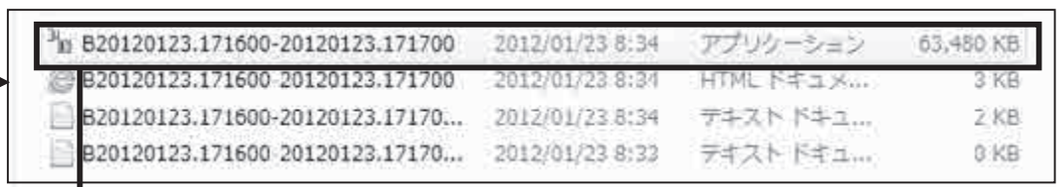
4-3-1　EXE でのコピー再生

USB メモリーを PC に接続し、内容を確認します。
メディアを開くと下図のようになります。



USB内にフォルダがあります。
Bが名前の先頭にあるフォルダがEXEコピーしたもの
Cが名前の先頭にあるフォルダがAVIコピーしたものになります。

開く



フォルダを開くと上図のようになります。EXEコピー内容

アプリケーションを開くとminiplayerが開きデータが再生されます。

miniplayer 上では分割や単画面など選択できます

4-3-2　AVIでのコピー再生

USB メモリーを PC に接続し、内容を確認します。
メディアを開くと下図のようになります。

USB 内にフォルダがあります。C が名前の先頭にあるフォルダが
AVI コピーしたものになります。

AVI でのコピー再生はチャンネル限定の再生です。

フォルダを開くと上図のようになります。

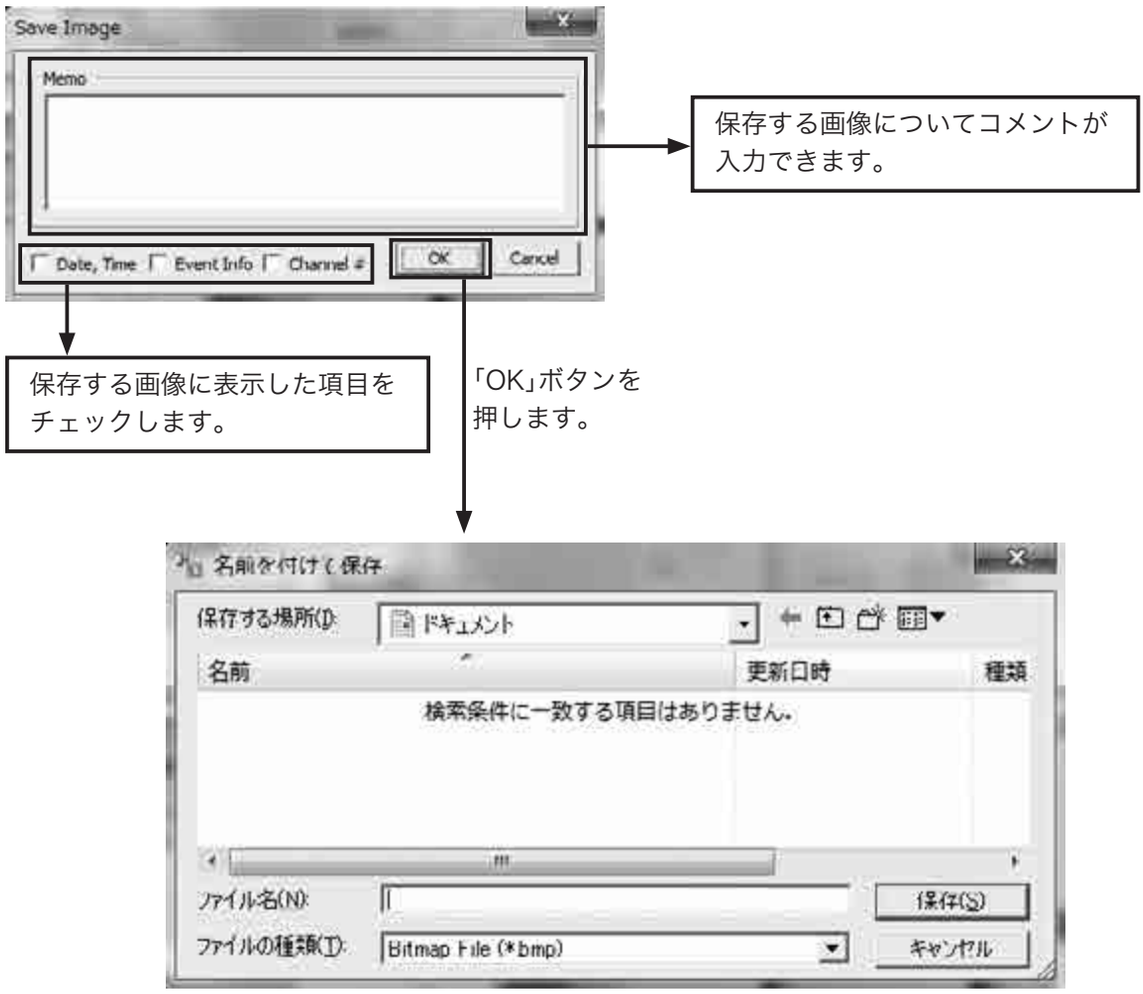
AVI コピーファイルを選択すると Windows メディア
プレーヤーなどが開きデータが再生されます。（下図）

4-4　miniplayer 説明

miniplayer 画面

画像保存ボタン

miniplayer 上の画像を保存する場合に使用します。
選択した画像が保存できます。
このボタンを押すと下図のボックスが表示されます。



画像を保存する場所と名前を入力します。
「保存」ボタンを選択すると画像が保存されます。
画像保存の形式はビットマップのみとなります。

印刷ボタン

miniplayer 上の画像を印刷する場合に使用します
選択した画像が印刷できます。
このボタンを押すと下図のボックスが表示されます。

5　Web ビューワー

Web ブラウザーを通して DVR に接続し、ライブ監視・検索などが行えます。

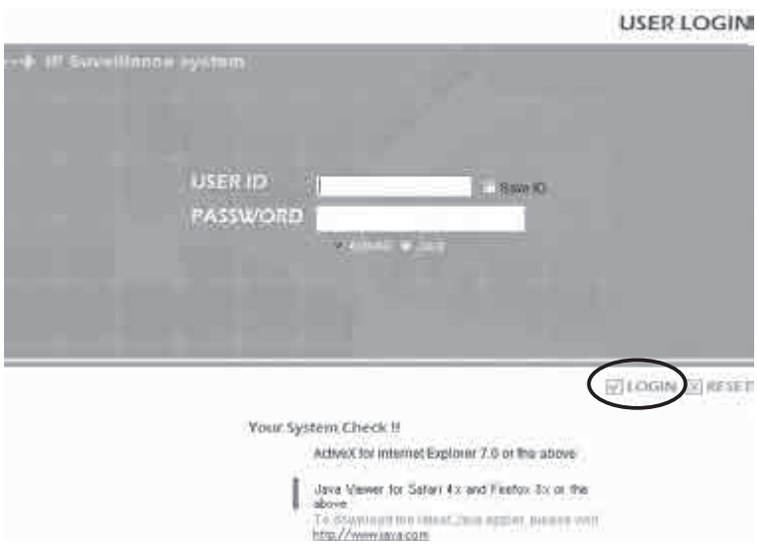
5-1　PC 推奨環境について

	推奨動作環境
CPU	Intel Core i5 3GHz 以上
メインメモリー	4GB 以上
ビデオメモリー	1024MB 以上 (PCI-E Graphic Card)
ディスプレイ	1920×1080 (32 ビットカラー) 以上
HDD	500GB 以上
OS	Windows7/Windows8
その他	100/1000 イーサネット NIC DirectX9.0 以上

5-2　ログイン

接続したい DVR の IP アドレスを入力すると下図のようにログイン表示がされます。

USER ID と **PASSWORD** を入力して LOGIN をクリックします。



Windows Internet Explorer 8.0 以上でご使用ください。

ログインページで認証されると下図のようになります。接続したDVRのライブ映像が表示されます。

※正しく表示されない場合は以下の内容をご確認ください。
(Internet Explorer11を例に記載しています。他のバージョンの場合は、同じ内容の設定箇所を変更してください。

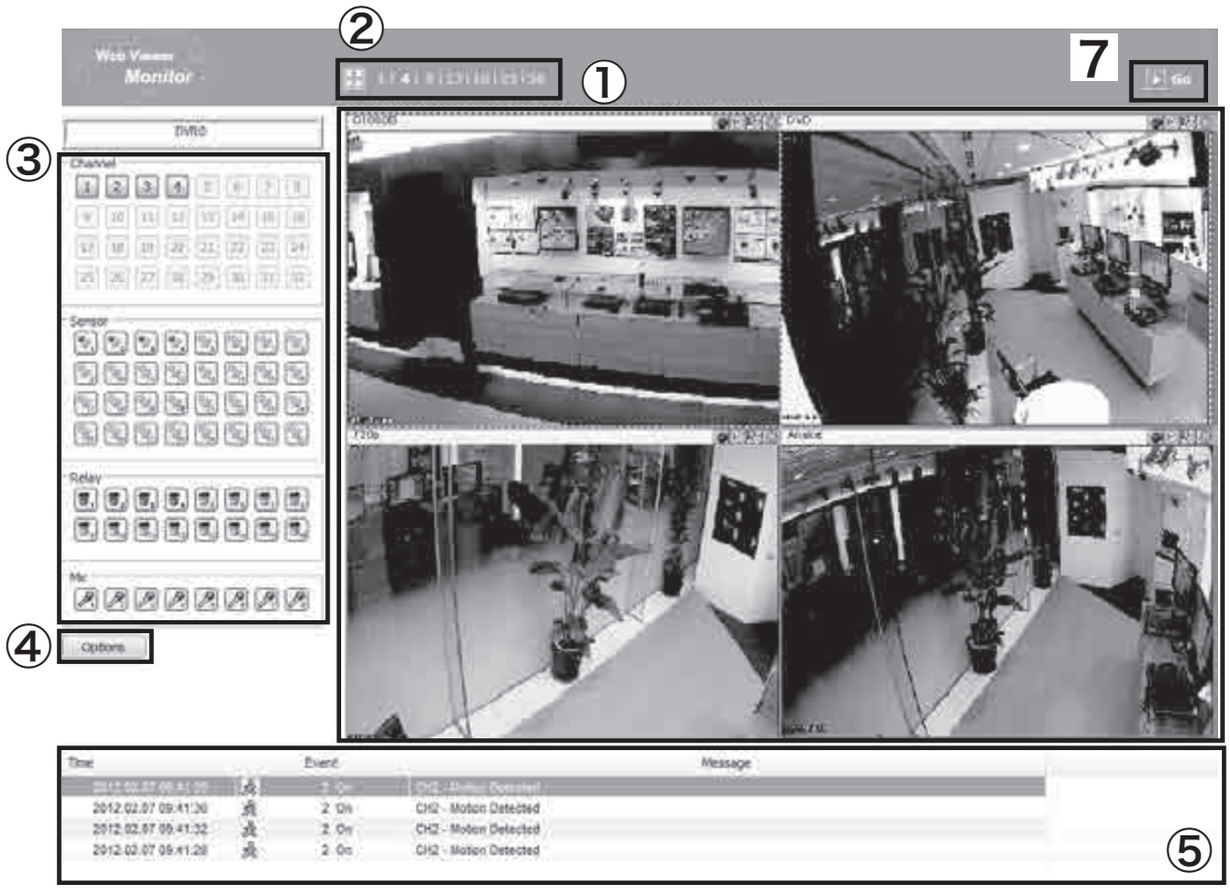
A：白い画面のまま、画面が表示されない
①Internet Explorerの右上の歯車マークをクリックし、「互換表示設定(B)」をクリックします。
②DVRのDDNS名(xxxx.mycam.to)または、グローバルIPアドレスを入力して「追加」ボタンをクリックします。

①

②

B：表示画面がすべて表示されず画面が切れてしまう。
③画面倍率を100%にしてください。

5-3　モニター



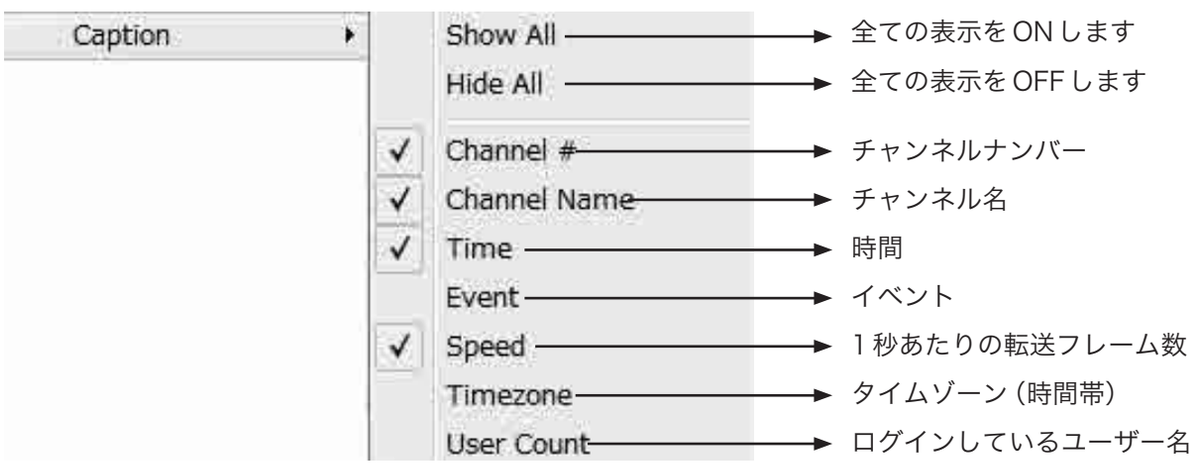
5-3-1　ライブ画面

接続されているDVRのライブ画面が表示されます。指定した画面をダブルクリックすると単画面表示され、単画面表示でダブルクリックすると分割画面に切り替わります。

左図のように１つの画面をドラック＆
ドロップすると表示画面が入れ替わります。

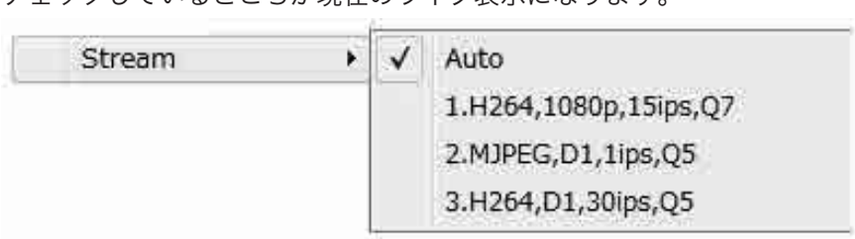
ライブの画面上で右クリックすると上図のようなメニューが出ます。

①**Caption**：カメラの画面表示を設定します。



チャンネルナンバー、名前、時間など ✓ がついている項目が表示されます。

②**Stream**：ライブ画面の解像度とフレーム数を調整します。
チェックしているところが現在のライブ表示になります。

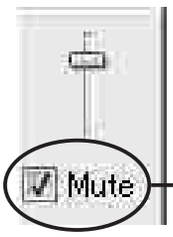


変更したい場合は、その項目をクリックしてください。
※ネットワーク回線の影響で指定したフレームどおりに表示されないことがあります。

③**REC Start**：選択したカメラの録画を開始します。録画を開始したチャンネルの画面にREC表示されます。録画の秒数も表示されます。録画を停止するときは、再度画面上で右クリックし、[REC Stop] を選択します。
また、録画停止時に、録画データの保存場所を指定します。

④**Save As**：選択したチャンネルの静止画保存をします。
bmp、JPEG の選択方法を選び、保存場所を指定します。

⑤**Listen**：選択したチャンネルの音声の設定です。



選択すると音声のボリュームスライダーが出てきますので調整します。

Mute にチェックがある場合は、消音状態です。
チェックを外すとボリュームスライダーで音量の調整ができます。

5-3-2　分割ボタン

数字をクリックすると分割表示になります。
単画面、4分割、9分割、13分割、16分割、25分割、36分割になります。

このボタンはフルスクリーンボタンで、クリックするとチャンネルの映像だけが表示されます。
もとの表示に戻る場合はキーボードの【Esc】ボタンを押してください。

5-3-3　Channel、Sensor、Relay、Mic

チャンネル表示

接続されているDVRのチャンネルです。
クリックするたびにON/OFFが切り替わります。

ON 状態
（ボタンが青く点灯します）

OFF 状態

センサー表示

センサー感知すると このように変わります。

リレー表示

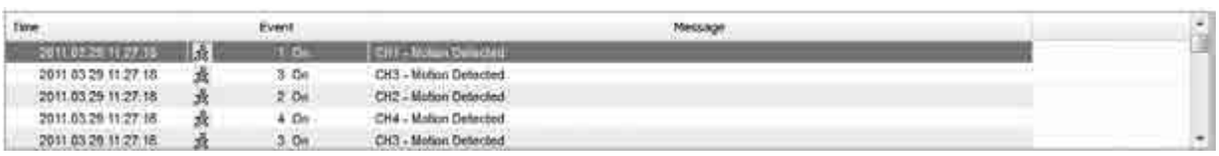
リレーが反応すると このように変わります。

5-3-4　オプションボタン

Web ビューワーのオプションです。クリックすると下図のように表示されます。

5-3-5　イベントデータ

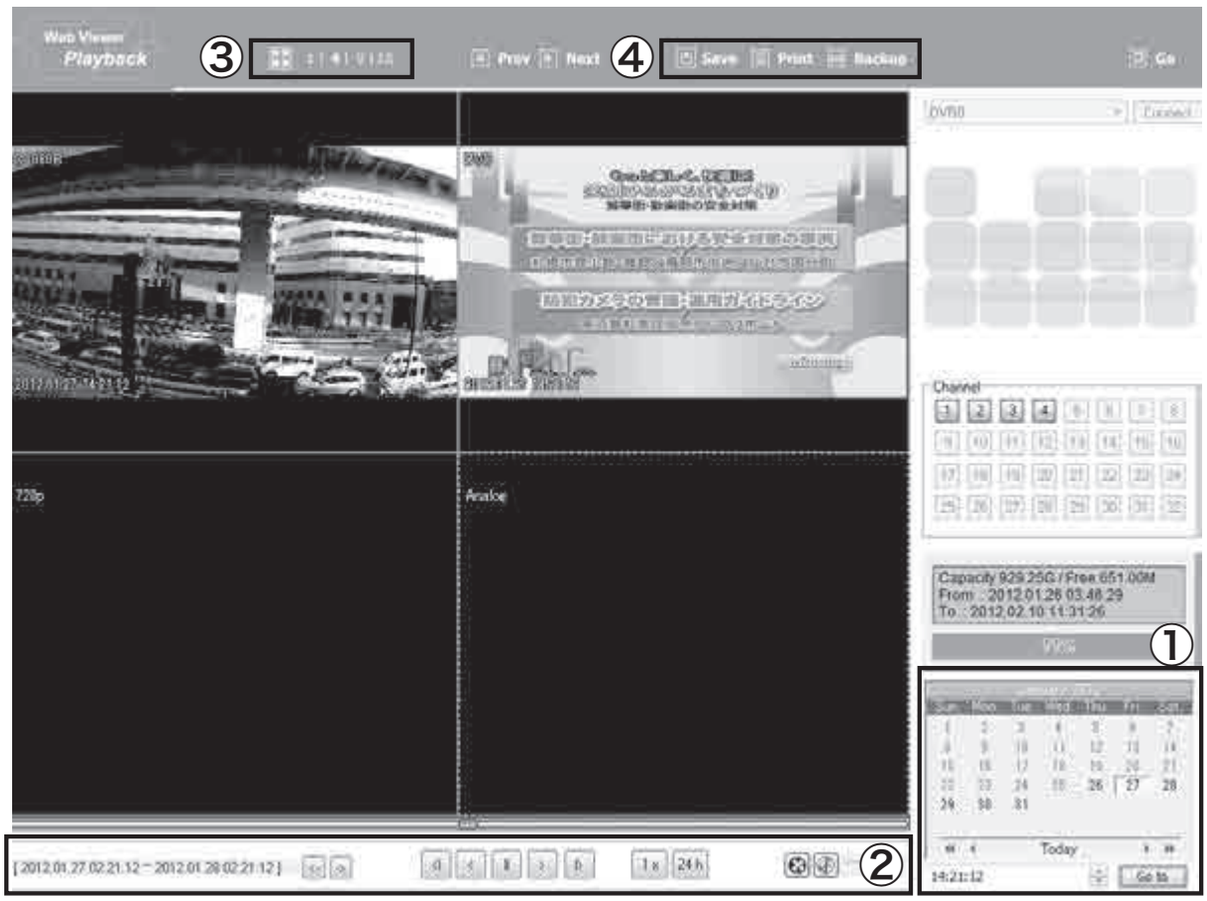
DVR のイベント履歴が表示されます。



アイコン	機　能
	モーションディテクション ON
	センサー入力
	リレー出力
	ビデオ未接続・ビデオ接続

6　再生

をクリックすると下図のように表示されます。
接続されているDVRの検索画面になります。



① 再生したい日付をカレンダーから選択します。

データがある日付が黒く表示されます。
見たい日付をクリックします。
変更したい時間/分/秒をマウスでクリックし青く反転させボ タンで変更します。
「Go to」ボタンをクリックすると指定した時間の再生が始まります。

次ページに続きます

指定した時間の映像が上図のように表示されます。

② ボタンで再生・逆再生・早送りなど操作できます。

再生ボタン

一時停止ボタン

逆再生ボタン

コマ送りボタン

逆コマ送りボタン

再生スピードボタン（0.5x ～ 64x）

音声音量ボタン

③

画面分割ボタン

全画面ボタン
全画面から元の画面に戻す場合は、画面右下にマウスを移動させると、下図のようにメニューが出てきます。

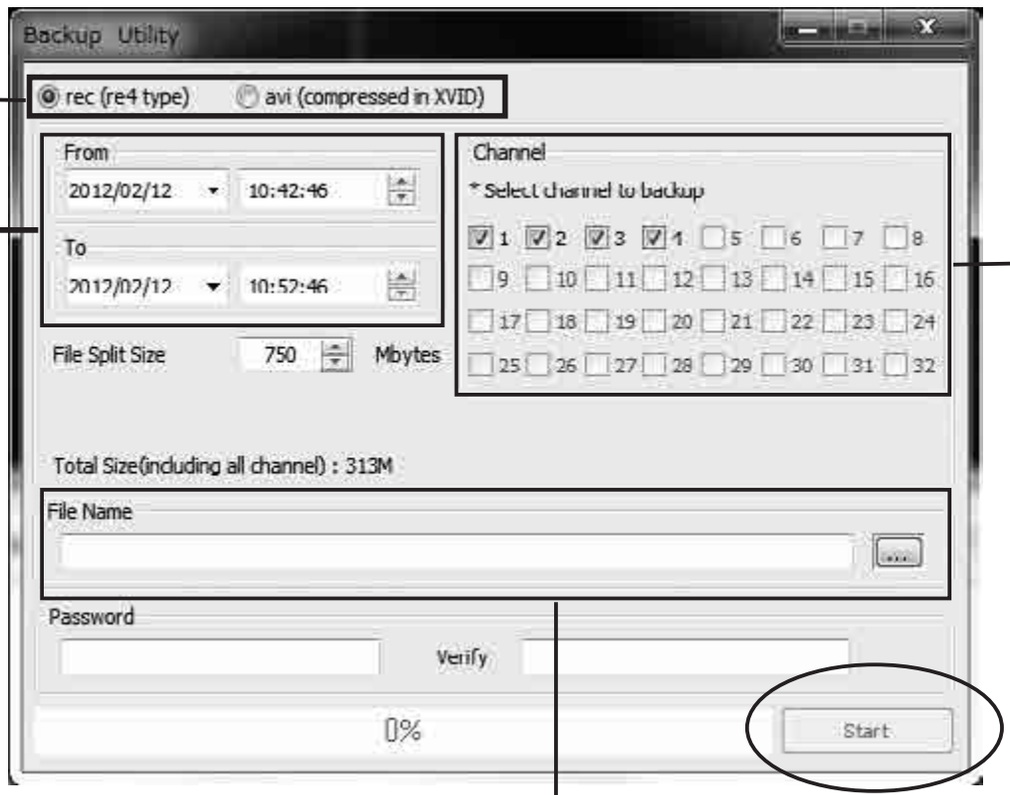
Xボタンをクリックすると全画面が終了し、元の画面に戻ります。

④ その他のツール

静止画の保存ボタンです。選択しているチャンネルを保存します。

画像印刷ボタンです。PC に接続されているプリンターから印刷できます。

データのバックアップボタンです。
ボタンをクリックすると次ページのようなウィンドウが出ます。



バックアップしたい時間を設定します。

バックアップしたいチャンネルを選択します。

ファイル名とそのファイルを保存する場所を指定します。

バックアップの種類を選択します。

バックアップ方法が２種類あります。

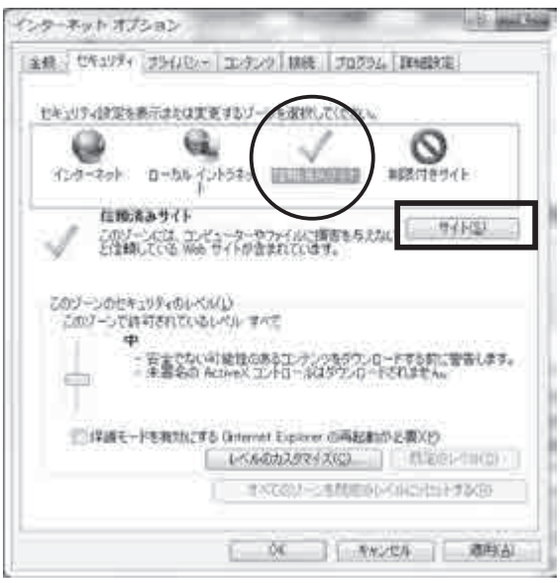
① rec (re4 type) はバックアップするチャンネルを自由に選択できます。
バックアップしたデータを再生する場合は、本体付属CD内のControl Center Stdのインストールが必要になります。

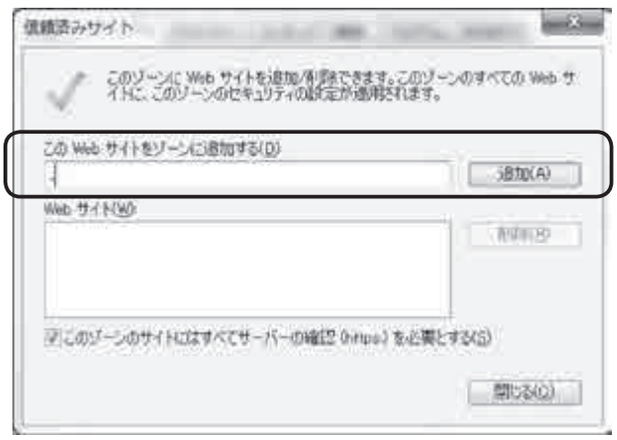
② avi (compressed in XVID) はバックアップするチャンネルは指定した１チャンネルのみとなります。再生する場合は、Windows メディアプレーヤーなどで再生できます。

すべて選択し「Start」ボタンをクリックするとバックアップが開始します。

バックアップが正常に終了すると上図の画面が表示されるため、「OK」ボタンをクリックします。

※指定した場所にファイルがない場合





インターネットオプションで信頼済みサイトを選択しアドレスを追加してください。

このボタンをクリックすると検索画面からライブ画面に戻ります。

Web ビューワーを終了する場合は、「画面を閉じる」ボタンで終了します。

第３章　Control Center Std　取扱説明

1　製品概要

1-1　Control Centerについて

Control Centerは、WebgateのDVRを最大1000台まで登録できる、統合管理ソフトです。このソフトを使うことにより、遠隔のDVRのライブ再生、録画検索、録画再生、録画データのバックアップおよび設定を行うことができます。このソフトでは、デュアルモニタ環境時、最大128台のカメラ映像を同時に表示することができます。

1-2　PC推奨環境について

	推奨動作環境
CPU	Intel Core i5 3GHz以上
メインメモリー	4GB以上
ビデオメモリー	1024MB以上（PCI-E Graphic Card）
ディスプレイ	1920×1080（32ビットカラー）以上
HDD	500GB以上
OS	Windows7/Windows8
その他	100/1000イーサネットNIC DirectX9.0以上

1-3　プログラムインストール

（1）DVRに付属のCD内の、「Contorl Center Setup vX.XX.X.exe」をクリックします。
　※インストールには、PCに対する管理者権限が必要です。

（2）インストールする言語を選択して、「OK」をクリックします。

（3）ライセンス契約書を確認うえ、「同意する（A）」ボタンをクリックします。

(4) インストールするコンポーネントを選んで「次へ (N)」ボタンをクリックします。

(5) インストール先を選んで「インストール」ボタンをクリックします。

(6) インストールのオプションを選んで「閉じる (C)」ボタンをクリックします。

(7) スタートプログラム内の [Digital Image World]-[Control Center] にソフトのアイコンが作成されます。

各アイコンの説明

アイコン	説明
	Control Center Monitor ライブ閲覧する際に利用します。
	Control Center Playback 録画している映像を閲覧する際に利用します。
	Control Center Configuration Tools 遠隔で DVR の設定変更をする際に利用します。
	Tools DVR の特別な使い方をする場合に利用するソフト類が入っている フォルダーです。
	Uninstall Control Center Std をパソコンからアンインストールする場合に、 利用します。

1-4　クイックスタート

(1) 起動と終了

Control Center Monitor のアイコンをクリックすると、最初にログイン画面が表示されます。
ログインするために、ユーザー名とパスワードを入力して「OK」ボタンをクリックしてください。
(初期値　ユーザー名：admin、パスワード：admin)
終了するときは、メニューバーから [ファイル (F)]-[終了 (X)] をクリックするか、プログラムウィンドウ右上の ☒ ボタンをクリックして終了します。

(2) DVR の登録

ソフトを利用するためには、まず閲覧したいDVRをソフトに登録する必要があります。(初回のみ)

①メニューバーの [アクション (A)]-[Add] をクリックします。

②ユニット登録画面で以下の順序に従い、サーバー情報を入力して、「OK」ボタンをクリックします。

ⅰ.以下のDVRアドレス情報を入力して、「Find」ボタンをクリックします。
固定IPアドレス/ダイナミックIPアドレス：「固定IPアドレス」を選択します。
アドレス：DVRのアドレスを入力します。(WRSを利用している場合は、WRSのアドレスを入力します。)
ポート（「ポート」ボタンをクリック）：DVRのポート番号を入力します。(初期値 80)

ⅱ.以下のDVRユーザー情報を入力して「OK」ボタンをクリックします。
ユーザー ID：DVRに登録してあるユーザー IDを入力します。
パスワード：上記ユーザー IDのパスワードを入力します。
(初期値　ユーザー名：Admin　パスワード：12345)

次ページに続きます

③ DVR へ接続
接続したい DVR を展開し、表示するカメラをクリックします。

2　Control Center Monitor

Control Center Monitor は、ライブ映像を閲覧するソフトです。

2-1　画面

2-1-1　ツールバー

ボタン	説明
	サイトツリーを隠す
	イベントビューを隠す
	録画再生プログラム(Control Center Playback)を実行
	構成ツール(Control Center Configuration tool)を実行
	イベント検索ユーティリティを実行
	オプションメニューを表示
	ユニット/ビューセット/マップ登録*
	ユニット/ビューセット/マップ編集*
	ユニット/ビューセット/マップ削除*
	ビューセットの保存*
	サイトツリーの更新
	登録済みのカメラをシーケンス表示
	アラーム時の画面ポップアップ設定
30 フレーム/秒	表示画面のフレームレートを変更
	表示中のモニター画面やマップを閉じる

	ソフトのバージョンを表示
	表示中のモニター画面やマップを閉じる
	メインビューをフルスクリーン表示
1 ~ 64	画面分割(1/4/ 9/13/16/25/36/49/64)
Auto	モニター画面の解像度を変更
	表示中のモニター画面のシーケンス表示設定
	表示中のモニター画面のアラーム時、ポップアップ表示設定
	マップ表示位置を設定
	マップを重ねて表示
	マップを並べて表示

(*Control Center Monitorの権限設定で使用権限がある場合のみ表示)

2-1-2　サイトツリー

アイコン	説明
	登録済みユニットのフォルダー
	DVR管理用フォルダー
	DVR
	すべてのカメラチャンネルをモニター中のDVR
	アラーム検知のDVR
	ログインに失敗したDVR
	接続に失敗したDVR
	カメラ
	カメラ(表示中)
	ネットワーク上の未登録のDVRを表示
	ビューセット
	マップ
	マップ（表示中）

2-1-3　メインビュー

モニター画面、またはマップ画面を表示します。

2-1-4　イベントビュー

アイコン	説明
	表示中のカメラ
	モーション検知中のカメラ
	非表示のカメラ
	接続していないDVRのカメラ
	センサー
	検知中のセンサー

	接続していないDVRのセンサー
	リレー
	動作中のリレー
	接続していないDVRのリレー
	マイク
	利用中のマイク
	接続していないDVRのマイク
	接続中のDVR
	接続していないDVR

2-2　ライブ表示

2-2-1　ライブ表示画面

画面上部には、チャンネル、ユニット情報と、簡易録画、PTZ、オーディオ制御のボタンが表示されます。
画面下部には、時間とイベント情報、フレーム数が表示されます。

2-2-2　画面分割

ボタン	説明
	ライブイメージ保存(re4形式)
	PTZ
	オーディオ　on/off
	表示しているモニター画面を閉じる

ツールバー上の上記の各ボタンをクリックすると画面分割を変更できます。
(1/4/9/13/16/25/36/49/64)

2-2-3　全画面表示

ツールバー上の ボタンをクリックすると、メインビューを全画面表示します。
キーボードの【ESC】キーを押下すると、元の画面に戻ります。

2-2-4　画面移動

移動元の画面上でマウスの左ボタンをクリックしたまま画面を移動させ、移動先で左ボタンを離すと画面の入れ替えができます。

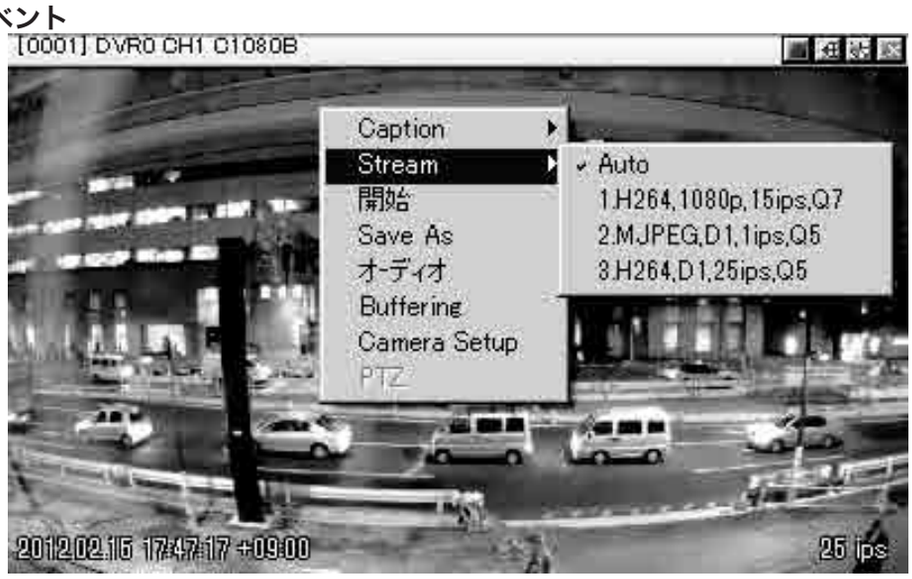
2-2-5　ユニット情報表示

表示画面上で右クリックをし、[Caption]を選択すると画面上部に表示されているユニット情報を変更できます。

2-2-6　表示解像度

表示画面上で右クリックをし、[Stream]を選択すると解像度等を変更できます。
Auto を選択すると、解像度はモニターのサイズと PC パフォーマンスに基づいて自動で設定されます。

2-2-7　イベント



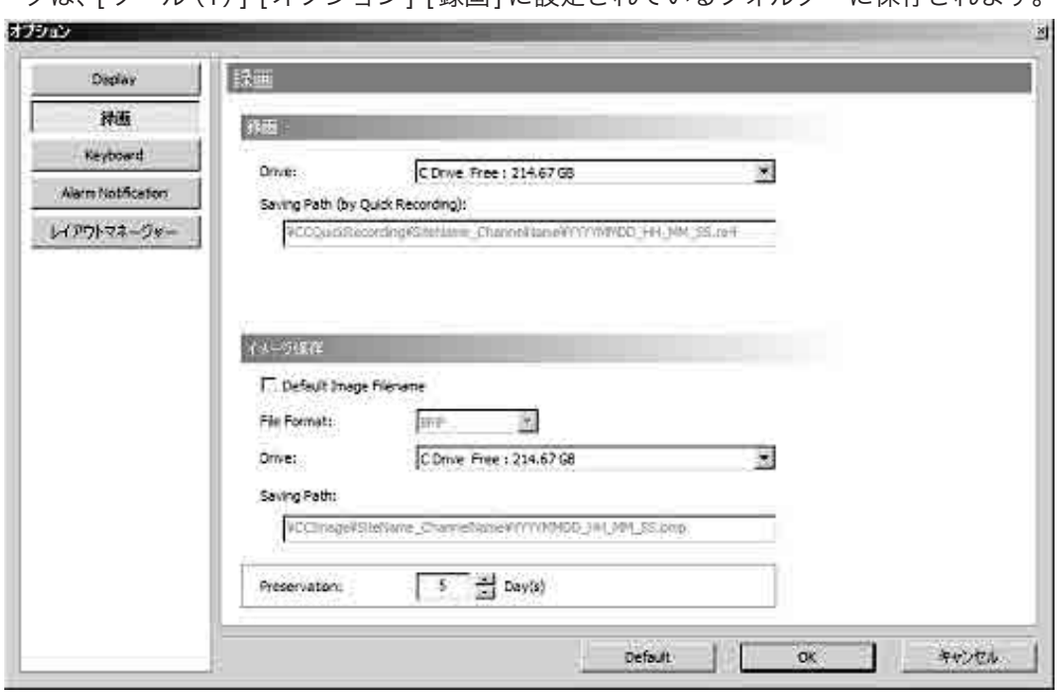
モーションが発生すると、表示画面上に アイコンが表示されます。
センサー反応があると、表示画面上に アイコンとセンサー番号が表示されます。

2-2-8　イメージの保存

動画保存

表示画面上で右クリックをし、[開始] をクリックするか、表示画面上の ボタンをクリックすると、表示している画面の映像がPC上に保存されます。
録画時間は最大で10分です。

録画データは、[ツール (T)]-[オプション]-[録画] に設定されているフォルダーに保存されます。



2-2-9　音声制御

スクリーン画面上 の ボタンまたは、右クリックメニュー内の [オーディオ] をクリックすると音声を聞くことができます。(音声の入力がある場合)

2-2-10 PTZ

制御

①スクリーン画面上で右クリックメニュー内の [PTZ] をクリックするとPTZカメラの制御ができます。

②制御画面では、画面内で動かしたい方向をクリックするとその方向に動きます。また、画面の左側または、右側にマウスカーソルを動かすとズーム (左側) とフォーカス (右側) の調整ができます。

プリセット

③右クリックメニュー内の [プリセットへ] を選択すると、登録してあるプリセットを呼び出すことができます。

特殊操作

右クリックメニュー内の [AUX] を選択するとカメラの特殊操作 (Tourの選択など) ができます。実行できるコマンドは、カメラにより異なります。

2-2-11　すべてのモニター画面を閉じる

ツールバー上の ボタンをクリックすると、表示中のすべてのライブ表示画面を閉じます。

3　Control Center Playback

Control Center Playbackは、録画再生を行うソフトです。
Control Center Monitorから[ツール(T)]-[再生]を選択するか、Windowsのスタートメニューから、Control Center Playbackをクリックすると起動します。

3-1　画面

3-1-1　ツールバー

3-1-2　メインビュー

ボタン	説明
	ユニットまたは、ファイルを開く
	ユニットとの接続を切断
	前の分割画面を表示
	次の分割画面を表示
	スクリーン調整ダイアログを表示（静止時のみ有効）
	静止画をファイルに保存（静止時のみ有効）
	静止画を印刷(静止時のみ有効)
	メインビューを全画面表示
1～16	画面分割(1/4/9/13/16)
	テキスト検索(静止時のみ有効)
	モーション検索（静止時のみ有効）
	プレビュー検索（静止時のみ有効）
	ソフトのバージョンを表示

モニター画面を表示します

3-1-3　再生制御ビュー

録画データの状況を表示します。

3-1-4　ログビュー

イベント発生のログを表示します。選択したイベントをクリックすると、メインビュー画面がログイベント発生時の画面に移動します。

3-1-5　HDD状況ビュー

HDDの容量と空き容量を表示します。また、HDD上に記録されているデータの先頭の日時も表示します。

3-1-6　チャンネルビュー

ここで選択したチャンネルをメインビューに表示します。

3-1-7　カレンダービュー

ここで選択した日付のデータを呼び出すことができます。データが記録されている日は、日付が黒で表示されます。

3-2　ユニット / バックアップファイルを開く

Control Center Playbackを利用する時は、ツールバーの[ファイル(F)]-[開く(O)]または、 ボタンをクリックして、Unit Explorer(右図)を開き、録画再生するユニットまたは、ファイルを選択します。

3-3　検索

3-3-1　イメージ情報インジケーター検索

イメージ情報インジケーターは、記録データのイベント発生状況などを色によって表します。閲覧したいイメージをダブルクリックすると、その記録映像がメインビューに表示されます。なお、各色のイベントについては、以下の通りです。

色	情報
赤	センサー
黄	モーション
青	手動録画、スケジュール録画、連続録画
橙	プレアラーム、ポストアラーム
紫	テキスト

また、以下の操作をすることにより、インジケーターの表示を切り替えられます。

- **スクロールバー**
  画面下部のスクロールバーを動かすことにより表示時間を変更できます。
- **表示時間間隔変更**
  画面上部のボタンをクリックすると表示時間間隔を変更できます。(右図)

3-3-2　ログ検索

ログビューから表示したいイベントを選択すると、選択した映像が表示されます。
カテゴリを変更することにより、イベントの種類を絞り込むことができます。

3-3-3　カレンダー検索

カレンダービューより、録画再生したい日時を入力後、ボタンをクリックすると選択した映像が表示されます。

3-4　録画再生

3-4-1　録画再生ボタン

ボタン	説明
	1フレーム前を表示
	逆再生
	停止
	再生
	1フレーム後を表示
	イベントイメージのみを表示（選択時は ボタンに変わる）
All ～ 64x	再生速度を指定します。(0.5x、1x、2x、4x、8x、16x、24x、32x、64x,All)　Allは、すべてのフレームを高速で再生
	表示をユニットのすべてのチャネルを表示か、選択したチャネルだけを表示かを選択

3-4-2　音声再生

音声再生は、１画面表示で再生速度が 1x の時だけ可能です。

3-5　静止画

3-5-1　静止画の調整

映像の停止状態で調整したいチャンネルを選択し、ツールバーの [画像]-[画像調整] または、ボタンをクリックすると、選択した画面がスクリーン調整画面に表示されます。
各項目のスライドバーを動かすと静止画を調整することができ、各ボタンをクリックすると初期値に戻ります。

ボタン	説明
	ブライトネス
	コントラスト
	(未使用)

また、スクリーン調整画面の画像上でズームしたいところをマウスで選択するとデジタルズームすることができます。

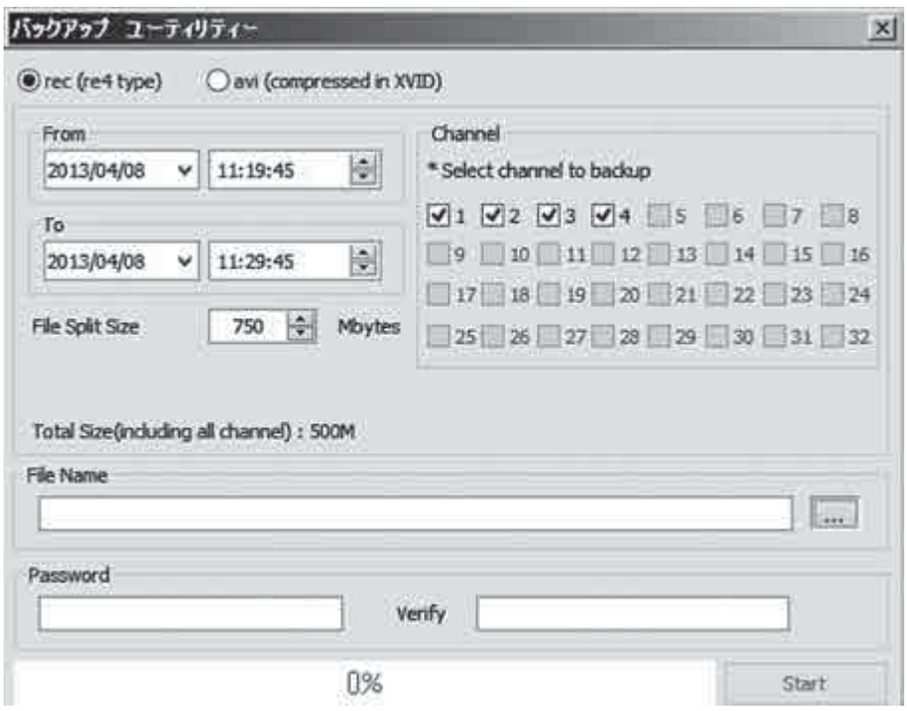
3-5-2　静止画保存

映像の停止状態で保存したいチャンネルを選択しツールバーの [画像]-[保存] または、ボタンをクリックすると、画面をファイル (*.bmp,*.jpg) として保存できます。キャプション画面で、コメント等を入力すると、入力内容が画像に記録されて保存されます。

3-5-3　静止画の印刷

映像の停止状態で保存したいチャンネルを選択しツールバーの [画像]-[印刷] または、ボタンをクリックすると、画面を印刷できます。キャプション画面で、コメントを入力すると、入力内容と共に印刷されます。

3-6　バックアップ



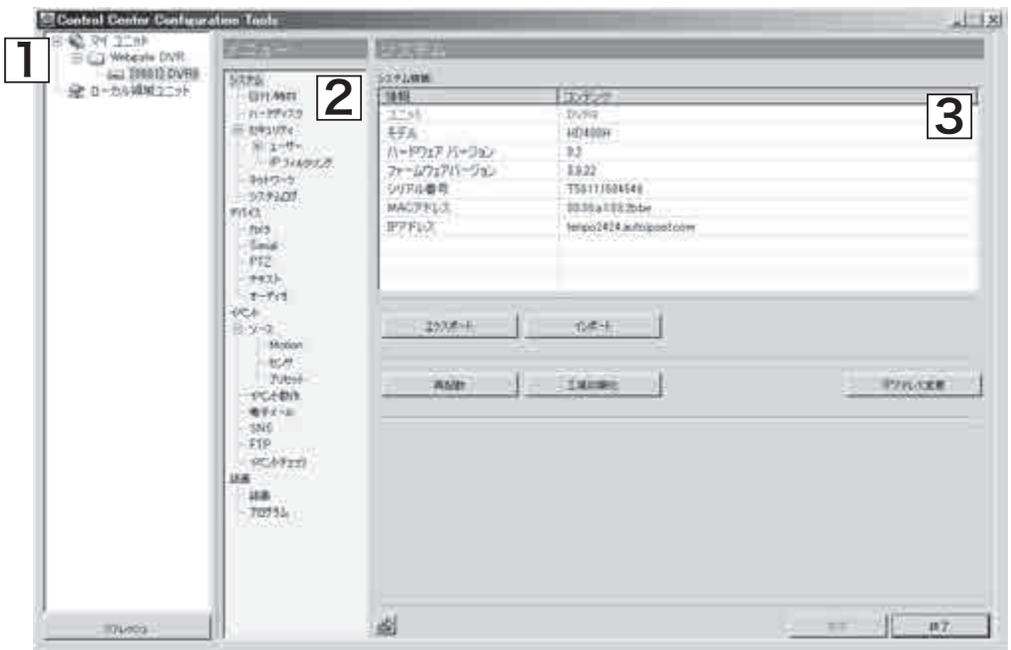
HDD状況ビューの ボタンをクリックすると、バックアップユーティリティーが起動し、映像をPC上にバックアップすることができます。

名称	説明
rec/avi	保存するファイル形式を選択
From-To	保存開始日時と終了日時を選択
Split file size	保存するファイルを指定したサイズで分割
Copy Miniplayer	rec形式で保存したファイルを閲覧できるソフトをコピー
チャンネル	保存するチャンネルを選択
ファイル名	保存するファイル名を指定
File Protection	保存するファイルにパスワードをかける場合に入力 Re-typeには、パスワードと同じものを入力（入力確認のため）
開始	バックアップ開始

4　Control Center Configuration Tool

Control Center Configuration Toolは、DVRの設定を行うソフトです。
Control Center Monitorから[ツール(T)]-[構成]を選択するか、Windowsのスタートメニューから、Control Center Configuration Toolをクリックすると起動します。

4-1　画面



4-1-1　サイトツリー

登録済みのDVRのリストが表示されます。

4-1-2　メニュー

システムの設定メニューが表示されます。

4-1-3　設定ページ

システムの各設定項目が表示されます。設定変更後に、「適用」ボタンをクリックすると、設定が適用されます。

第４章
WNS (Webgate Naming Service)
設定手順

内容

この章では、Webgate 社の DDNS サービスである、WNS の設定登録の手順を記載しています。
DVR で DDNS を利用される場合、この手順を参考に設定してください。

WNS アカウント登録（WNS アカウントが無い場合のみ）

1.PC のブラウザソフトで WNS のサイト（http://mycam.to）へアクセスし、**Create an account** ボタンをクリックします。
2. 各項目を入力して、Register ボタンをクリックします。

3. 登録内容に問題がなければ、以下の画面が表示されるため、OK ボタンをクリックします。

サブドメイン登録

サブドメイン登録は、DVR がインターネットに接続している状況で行ってください。
（DVR がインターネットに接続していない状況では、登録できません。）

1.WNS のサイト（http://mycam.to）にアクセスし、WNS アカウント情報（ID,Password）を入力後、
Sign in ボタンをクリックしてください。
2.Add ボタンをクリックします。

3. 各項目を入力し、Add ボタンをクリックして、登録を完了です。

サブドメイン登録状況の確認

WNS にサインインすると、すでに登録してあるドメインが表示されます。

各項目の説明

Edit（登録ドメインの編集削除）

Modify（青字）：内容を修正するときにこのボタンを使用します。

Delete（赤字）：ドメインの削除をするときにこのボタンを使用します。

Status（登録ドメインの状況）

: ドメインの更新が 30 分以内あった場合

Less than 30 minutes ：ドメインの更新が 30 分以上 1 日以内にあった場合

Less than 1 day ：ドメインの更新が 1 日以上ない場合 (製品動作の確認が必要)

More than 1 day

資料

カメラプロトコル搭載モデル

モデル	メーカー
Keyboard KBD300A, WGI SPD1800/2600	Webgate
WKC-100 Keyboard	Webgate
PELCO (P) , PELCO (D)	Pelco
BOSCH AutoDome, TC8560X-4	Bosch
Sony EVI-D3x	Sony
VT VPT-4x	VT
AD SpeedDome	AD
Sungjin SJ3728R1	Sungjin
Samsung SCC641	Samsung Electric
Panasonic WV-CS850	Panasonic
SDZ160/330, Samsung SPD, KeyboardSCC100A Samsung SRX-100B	Samsung Techwin
LG GAC-PT2	LG
MELIT-Lilin FastDome	Merit
ELMO PTC200C	ELMO
Canon VC-C4	Canon
HTC-230S	Dongyang Unitech
RVision	RVT
Elbex	Elbex
Honeywell 755/655, HRX-2000, HTX-3000, ScanDome2	Honeywell
VIDO	VIDO
VICON	Vicon
Hunt	Hunt
ORX-1000	Sysmenia
Fine CRR-1600	LiveEye
Tokina	Tokina
Kodicom KRE	Kodicom
Nuvico	Nuvico

HAC430F 録画時間一覧表（標準2TB搭載時の録画時間）※容量1.85TBで計算　　※あくまで目安です。

各カメラあたり		4ch×1コマ	4ch×2コマ	4ch×3コマ	4ch×4コマ	4ch×5コマ	4ch×6コマ	4ch×7コマ	4ch×8コマ	4ch×9コマ	4ch×10コマ	4ch×15コマ
解像度	画質	4コマ/秒	8コマ/秒	12コマ/秒	16コマ/秒	20コマ/秒	24コマ/秒	28コマ/秒	32コマ/秒	36コマ/秒	40コマ/秒	60コマ/秒
1080p	Q1	70日	66日4時間	63日12時間	60日7時間	57日16時間	55日9時間	53日4時間	51日4時間	49日7時間	47日19時間	40日12時間
1080p	Q2	56日	53日4時間	50日14時間	48日7時間	46日7時間	44日9時間	42日14時間	41日	39日12時間	38日4時間	32日9時間
1080p	Q3	43日16時間	41日14時間	39日14時間	37日19時間	36日4時間	34日16時間	33日7時間	32日2時間	30日19時間	29日19時間	25日7時間
1080p	Q4	35日19時間	34日	32日9時間	31日	29日16時間	28日9時間	27日7時間	26日7時間	25日9時間	24日12時間	20日19時間
1080p	Q5	30日7時間	28日19時間	27日12時間	26日7時間	25日2時間	24日2時間	23日4時間	22日7時間	21日12時間	20日16時間	17日14時間
1080p	Q6	26日7時間	25日	23日21時間	22日19時間	21日19時間	20日21時間	20日2時間	19日7時間	18日14時間	18日	15日7時間
1080p	Q7	23日7時間	22日2時間	21日2時間	20日4時間	19日7時間	18日12時間	17日19時間	17日2時間	16日12時間	15日21時間	13日12時間
1080p	Q8	17日12時間	16日14時間	15日19時間	15日2時間	14日12時間	13日21時間	13日7時間	12日19時間	12日7時間	11日21時間	10日2時間
1080p	Q9	14日	13日7時間	12日14時間	12日2時間	11日14時間	11日2時間	10日14時間	10日4時間	9日21時間	9日12時間	8日2時間
1080p	Q10	11日14時間	11日	10日12時間	10日	9日14時間	9日4時間	8日21時間	8日12時間	8日4時間	7日21時間	6日16時間

HAC430F 録画時間一覧表（標準2TB搭載時の録画時間）※容量1.85TBで計算　　※あくまで目安です。

各カメラあたり		4ch×1コマ	4ch×2コマ	4ch×3コマ	4ch×4コマ	4ch×5コマ	4ch×6コマ	4ch×7コマ	4ch×8コマ	4ch×9コマ	4ch×10コマ	4ch×15コマ
解像度	画質	4コマ/秒	8コマ/秒	12コマ/秒	16コマ/秒	20コマ/秒	24コマ/秒	28コマ/秒	32コマ/秒	36コマ/秒	40コマ/秒	60コマ/秒
720p	Q1	93日	88日12時間	84日12時間	80日12時間	77日	74日	71日4時間	68日9時間	65日19時間	63日16時間	54日
720p	Q2	74日14時間	70日16時間	67日7時間	64日7時間	61日14時間	59日7時間	56日16時間	54日16時間	52日14時間	50日16時間	43日4時間
720p	Q3	58日4時間	55日4時間	52日16時間	50日7時間	48日4時間	46日4時間	44日7時間	42日14時間	41日2時間	39日19時間	33日16時間
720p	Q4	47日16時間	45日7時間	43日4時間	41日7時間	39日12時間	37日21時間	36日9時間	35日	33日16時間	32日12時間	27日16時間
720p	Q5	40日9時間	38日9時間	36日14時間	35日	33日12時間	32日2時間	30日19時間	29日16時間	28日14時間	27日14時間	23日12時間
720p	Q6	35日4時間	33日9時間	31日19時間	30日9時間	29日2時間	27日21時間	26日19時間	25日19時間	24日19時間	24日	20日9時間
720p	Q7	31日	29日12時間	28日4時間	26日19時間	25日16時間	24日14時間	23日16時間	22日19時間	21日21時間	21日4時間	18日
720p	Q8	23日7時間	22日2時間	21日2時間	20日2時間	19日7時間	18日12時間	17日19時間	17日2時間	16日12時間	15日21時間	13日12時間
720p	Q9	18日14時間	17日16時間	16日21時間	16日2時間	15日9時間	14日19時間	14日4時間	13日16時間	13日4時間	12日16時間	10日19時間
720p	Q10	15日12時間	14日16時間	14日2時間	13日9時間	12日19時間	12日7時間	11日19時間	11日9時間	11日	10日14時間	9日

HAC430F 録画時間一覧表（標準2TB搭載時の録画時間）※容量1.85TBで計算　　※あくまで目安です。

各カメラあたり		4ch×1コマ	4ch×2コマ	4ch×3コマ	4ch×4コマ	4ch×5コマ	4ch×6コマ	4ch×7コマ	4ch×8コマ	4ch×9コマ	4ch×10コマ	4ch×15コマ
解像度	画質	4コマ/秒	8コマ/秒	12コマ/秒	16コマ/秒	20コマ/秒	24コマ/秒	28コマ/秒	32コマ/秒	36コマ/秒	40コマ/秒	60コマ/秒
960H	Q1	139日16時間	132日16時間	126日9時間	120日14時間	115日9時間	110日21時間	106日12時間	102日9時間	98日14時間	95日7時間	81日
960H	Q2	111日14時間	106日4時間	101日	96日12時間	92日9時間	88日16時間	85日	81日21時間	78日21時間	76日4時間	64日16時間
960H	Q3	87日4時間	82日21時間	78日21時間	75日9時間	72日4時間	69日4時間	66日12時間	64日	61日14時間	59日12時間	50日14時間
960H	Q4	71日12時間	67日21時間	64日16時間	61日19時間	59日4時間	56日19時間	54日14時間	52日12時間	50日14時間	48日19時間	41日12時間
960H	Q5	60日14時間	57日14時間	54日21時間	52日12時間	50日4時間	48日4時間	46日4時間	44日12時間	42日21時間	41日9時間	35日4時間
960H	Q6	52日16時間	50日	47日19時間	45日14時間	43日14時間	41日19時間	40日4時間	38日16時間	37日4時間	35日21時間	30日12時間
960H	Q7	46日12時間	44日4時間	42日2時間	40日4時間	38日12時間	36日21時間	35日12時間	34日2時間	32日21時間	31日16時間	27日
960H	Q8	34日21時間	33日2時間	31日14時間	30日4時間	28日21時間	27日16時間	26日14時間	25日14時間	24日16時間	23日19時間	20日4時間
960H	Q9	27日21時間	26日12時間	25日7時間	24日4時間	23日2時間	22日4時間	21日7時間	20日12時間	19日16時間	19日2時間	16日4時間
960H	Q10	23日7時間	22日2時間	21日2時間	20日2時間	19日7時間	18日12時間	17日19時間	17日2時間	16日12時間	15日21時間	13日12時間

HAC830F 録画時間一覧表（標準2TB搭載時の録画時間）※容量1.85TBで計算　　※あくまで目安です。

各カメラあたり		8ch×1コマ	8ch×2コマ	8ch×3コマ	8ch×4コマ	8ch×5コマ	8ch×6コマ	8ch×7コマ	8ch×8コマ	8ch×9コマ	8ch×10コマ	8ch×15コマ
解像度	画質	8コマ/秒	16コマ/秒	24コマ/秒	32コマ/秒	40コマ/秒	48コマ/秒	56コマ/秒	64コマ/秒	72コマ/秒	80コマ/秒	120コマ/秒
1080p	Q1	35日	33日2時間	36日16時間	30日3時間	28日19時間	27日16時間	26日14時間	25日14時間	24日14時間	23日21時間	20日6時間
1080p	Q2	28日	26日14時間	25日7時間	24日3時間	23日3時間	22日4時間	21日7時間	20日12時間	19日16時間	19日2時間	16日4時間
1080p	Q3	21日19時間	20日19時間	19日19時間	18日19時間	18日2時間	17日8時間	16日14時間	16日1時間	15日9時間	14日21時間	12日14時間
1080p	Q4	17日21時間	17日	16日4時間	15日12時間	14日19時間	14日4時間	13日14時間	13日3時間	12日16時間	12日6時間	10日9時間
1080p	Q5	15日3時間	14日8時間	13日16時間	13日3時間	12日12時間	12日1時間	11日14時間	11日3時間	10日16時間	10日8時間	8日19時間
1080p	Q6	13日3時間	12日12時間	11日21時間	11日9時間	10日21時間	10日10時間	10日1時間	9日14時間	9日7時間	9日	7日14時間
1080p	Q7	11日14時間	11日1時間	10日12時間	10日2時間	9日14時間	9日6時間	8日21時間	8日12時間	8日6時間	7日21時間	6日16時間
1080p	Q8	8日16時間	8日7時間	7日21時間	7日12時間	7日6時間	6日21時間	6日14時間	6日9時間	6日2時間	5日21時間	5日1時間
1080p	Q9	7日	6日21時間	6日7時間	6日1時間	5日19時間	5日14時間	5日7時間	5日2時間	4日21時間	4日16時間	4日1時間
1080p	Q10	5日19時間	5日12時間	5日6時間	5日	4日19時間	4日14時間	4日10時間	4日6時間	4日2時間	3日21時間	3日8時間

HAC830F 録画時間一覧表（標準2TB搭載時の録画時間）※容量1.85TBで計算　　※あくまで目安です。

各カメラあたり		8ch×1コマ	8ch×2コマ	8ch×3コマ	8ch×4コマ	8ch×5コマ	8ch×6コマ	8ch×7コマ	8ch×8コマ	8ch×9コマ	8ch×10コマ	8ch×15コマ
解像度	画質	8コマ/秒	16コマ/秒	24コマ/秒	32コマ/秒	40コマ/秒	48コマ/秒	56コマ/秒	64コマ/秒	72コマ/秒	80コマ/秒	120コマ/秒
720p	Q1	46日12時間	44日6時間	42日6時間	40日6時間	38日12時間	37日	35日14時間	34日4時間	32日21時間	31日16時間	27日
720p	Q2	37日7時間	35日8時間	33日14時間	32日3時間	30日19時間	29日14時間	28日8時間	27日8時間	26日7時間	25日8時間	21日14時間
720p	Q3	29日2時間	27日14時間	26日8時間	25日3時間	24日2時間	23日2時間	22日3時間	21日7時間	20日12時間	19日21時間	16日19時間
720p	Q4	23日19時間	22日14時間	21日14時間	20日14時間	19日16時間	18日21時間	18日4時間	17日12時間	16日16時間	16日6時間	13日19時間
720p	Q5	20日4時間	19日4時間	18日7時間	17日12時間	16日16時間	16日1時間	15日9時間	14日19時間	14日7時間	13日19時間	11日16時間
720p	Q6	17日16時間	16日16時間	15日21時間	15日4時間	14日12時間	13日21時間	13日9時間	12日21時間	12日9時間	12日	10日4時間
720p	Q7	15日12時間	14日16時間	14日2時間	13日9時間	12日19時間	12日7時間	11日19時間	11日9時間	10日21時間	10日14時間	9日
720p	Q8	11日14時間	11日1時間	10日12時間	10日1時間	9日14時間	9日6時間	8日21時間	8日12時間	8日6時間	7日21時間	6日16時間
720p	Q9	9日7時間	8日19時間	8日10時間	8日1時間	7日16時間	7日9時間	7日2時間	6日19時間	6日14時間	6日8時間	5日9時間
720p	Q10	7日16時間	7日8時間	7日1時間	6日16時間	6日9時間	6日3時間	5日21時間	5日16時間	5日12時間	5日7時間	4日12時間

HAC830F 録画時間一覧表（標準2TB搭載時の録画時間）※容量1.85TBで計算　　※あくまで目安です。

各カメラあたり		8ch×1コマ	8ch×2コマ	8ch×3コマ	8ch×4コマ	8ch×5コマ	8ch×6コマ	8ch×7コマ	8ch×8コマ	8ch×9コマ	8ch×10コマ	8ch×15コマ
解像度	画質	8コマ/秒	16コマ/秒	24コマ/秒	32コマ/秒	40コマ/秒	48コマ/秒	56コマ/秒	64コマ/秒	72コマ/秒	80コマ/秒	120コマ/秒
960H	Q1	69日19時間	66日8時間	63日4時間	60日7時間	57日16時間	55日10時間	53日6時間	51日4時間	49日7時間	47日14時間	40日12時間
960H	Q2	55日19時間	53日2時間	50日12時間	48日6時間	46日4時間	44日8時間	42日12時間	40日19時間	39日10時間	38日2時間	32日8時間
960H	Q3	43日14時間	41日10時間	39日10時間	37日16時間	36日2時間	34日14時間	33日6時間	32日	30日19時間	29日16時間	25日7時間
960H	Q4	35日16時間	33日21時間	32日8時間	30日21時間	29日14時間	28日9時間	27日7時間	26日6時間	25日7時間	24日9時間	20日16時間
960H	Q5	30日7時間	28日19時間	27日10時間	26日6時間	25日2時間	24日2時間	23日2時間	22日6時間	21日10時間	20日16時間	17日14時間
960H	Q6	26日8時間	25日	23日21時間	22日19時間	21日19時間	20日21時間	20日2時間	19日8時間	18日14時間	17日21時間	15日6時間
960H	Q7	23日6時間	22日2時間	21日1時間	20日2時間	19日6時間	18日10時間	17日16時間	17日1時間	16日10時間	15日19時間	13日12時間
960H	Q8	17日10時間	16日12時間	15日19時間	15日2時間	14日10時間	13日19時間	13日7時間	12日19時間	12日8時間	11日21時間	10日2時間
960H	Q9	13日21時間	13日6時間	12日14時間	12日2時間	11日12時間	11日2時間	10日14時間	10日6時間	9日16時間	9日12時間	8日2時間
960H	Q10	11日16時間	11日1時間	10日12時間	10日1時間	9日14時間	9日6時間	8日21時間	8日12時間	8日6時間	7日21時間	6日16時間

HAC1630F 録画時間一覧表（標準2TB搭載時の録画時間）※容量1.85TBで計算　　※あくまで目安です。

各カメラあたり		16ch×1コマ	16ch×2コマ	16h×3コマ	16ch×4コマ	16ch×5コマ	16ch×6コマ	16ch×7コマ	16ch×8コマ	16ch×9コマ	16ch×10コマ	16ch×15コマ
解像度	画質	16コマ/秒	32コマ/秒	48コマ/秒	64コマ/秒	80コマ/秒	96コマ/秒	112コマ/秒	128コマ/秒	144コマ/秒	160コマ/秒	240コマ/秒
1080p	Q1	17日12時間	16日12時間	18日8時間	15日1時間	14日9時間	13日19時間	13日7時間	12日19時間	12日7時間	11日21時間	10日3時間
1080p	Q2	14日	13日7時間	12日14時間	12日1時間	11日14時間	11日2時間	10日14時間	10日6時間	9日19時間	9日12時間	8日2時間
1080p	Q3	10日21時間	10日9時間	9日21時間	9日9時間	9日1時間	8日14時間	8日7時間	8日	7日16時間	7日10時間	6日7時間
1080p	Q4	8日21時間	8日12時間	8日2時間	7日16時間	7日9時間	7日2時間	6日19時間	6日14時間	6日8時間	6日3時間	5日4時間
1080p	Q5	7日14時間	7日4時間	6日16時間	6日14時間	6日6時間	6日	5日19時間	5日14時間	5日8時間	5日4時間	4日9時間
1080p	Q6	6日14時間	6日6時間	5日21時間	5日16時間	5日10時間	5日5時間	5日	4日19時間	4日14時間	4日12時間	3日19時間
1080p	Q7	5日19時間	5日12時間	5日6時間	5日1時間	4日19時間	4日14時間	4日10時間	4日6時間	4日3時間	3日21時間	3日8時間
1080p	Q8	4日8時間	4日2時間	3日21時間	3日16時間	3日14時間	3日10時間	3日7時間	3日4時間	3日1時間	2日21時間	2日12時間
1080p	Q9	3日12時間	3日10時間	3日3時間	3日	2日21時間	2日19時間	2日14時間	2日12時間	2日10時間	2日8時間	2日
1080p	Q10	2日21時間	2日16時間	2日14時間	2日12時間	2日9時間	2日7時間	2日5時間	2日3時間	2日1時間	1日21時間	1日14時間

HAC1630F 録画時間一覧表（標準2TB搭載時の録画時間）※容量1.85TBで計算　　※あくまで目安です。

各カメラあたり		16ch×1コマ	16ch×2コマ	16h×3コマ	16ch×4コマ	16ch×5コマ	16ch×6コマ	16ch×7コマ	16ch×8コマ	16ch×9コマ	16ch×10コマ	16ch×15コマ
解像度	画質	16コマ/秒	32コマ/秒	48コマ/秒	64コマ/秒	80コマ/秒	96コマ/秒	112コマ/秒	128コマ/秒	144コマ/秒	160コマ/秒	240コマ/秒
720p	Q1	23日6時間	22日3時間	21日3時間	20日3時間	19日6時間	18日12時間	17日19時間	17日2時間	16日10時間	15日19時間	13日12時間
720p	Q2	18日14時間	17日14時間	16日19時間	16日1時間	15日9時間	14日19時間	14日4時間	13日16時間	13日3時間	12日14時間	10日19時間
720p	Q3	14日12時間	13日19時間	13日4時間	12日14時間	12日1時間	11日12時間	11日1時間	10日14時間	10日6時間	9日21時間	8日9時間
720p	Q4	11日21時間	11日7時間	10日19時間	10日7時間	9日19時間	9日10時間	9日2時間	8日16時間	8日8時間	8日3時間	6日21時間
720p	Q5	10日2時間	9日14時間	9日3時間	8日16時間	8日8時間	8日	7日16時間	7日9時間	7日3時間	6日21時間	5日19時間
720p	Q6	8日19時間	8日8時間	7日21時間	7日14時間	7日6時間	6日21時間	6日16時間	6日10時間	6日4時間	6日	5日2時間
720p	Q7	7日16時間	7日8時間	7日1時間	6日16時間	6日9時間	6日3時間	5日21時間	5日16時間	5日10時間	5日7時間	4日12時間
720p	Q8	5日19時間	5日12時間	5日6時間	5日	4日19時間	4日14時間	4日10時間	4日6時間	4日3時間	3日21時間	3日8時間
720p	Q9	4日14時間	4日9時間	4日5時間	4日	3日19時間	3日16時間	3日12時間	3日9時間	3日7時間	3日4時間	2日16時間
720p	Q10	3日19時間	3日14時間	3日12時間	3日8時間	3日4時間	3日1時間	2日21時間	2日19時間	2日16時間	2日14時間	2日6時間

HAC1630F 録画時間一覧表（標準2TB搭載時の録画時間）※容量1.85TBで計算　　※あくまで目安です。

各カメラあたり		16ch×1コマ	16ch×2コマ	16h×3コマ	16ch×4コマ	16ch×5コマ	16ch×6コマ	16ch×7コマ	16ch×8コマ	16ch×9コマ	16ch×10コマ	16ch×15コマ
解像度	画質	16コマ/秒	32コマ/秒	48コマ/秒	64コマ/秒	80コマ/秒	96コマ/秒	112コマ/秒	128コマ/秒	144コマ/秒	160コマ/秒	240コマ/秒
960H	Q1	34日21時間	33日4時間	31日14時間	30日3時間	28日19時間	27日16時間	26日14時間	25日14時間	24日14時間	23日19時間	20日6時間
960H	Q2	27日21時間	26日12時間	25日6時間	24日3時間	23日2時間	22日4時間	21日6時間	20日9時間	19日16時間	19日1時間	16日4時間
960H	Q3	21日19時間	20日16時間	19日16時間	18日19時間	18日1時間	17日7時間	16日14時間	16日	15日9時間	14日19時間	12日14時間
960H	Q4	17日19時間	16日21時間	16日4時間	15日10時間	14日19時間	14日4時間	13日14時間	13日3時間	12日14時間	12日4時間	10日8時間
960H	Q5	15日3時間	14日9時間	13日16時間	13日3時間	12日12時間	12日6時間	11日12時間	11日3時間	10日14時間	10日8時間	8日19時間
960H	Q6	13日4時間	12日12時間	11日21時間	11日9時間	10日21時間	10日10時間	10日1時間	9日14時間	9日7時間	8日21時間	7日14時間
960H	Q7	11日14時間	11日1時間	10日12時間	10日1時間	9日14時間	9日5時間	8日19時間	8日12時間	8日5時間	7日21時間	6日16時間
960H	Q8	8日16時間	8日6時間	7日19時間	7日12時間	7日5時間	6日21時間	6日14時間	6日9時間	6日4時間	5日21時間	5日1時間
960H	Q9	6日21時間	6日14時間	6日7時間	6日1時間	5日16時間	5日12時間	5日7時間	5日3時間	4日19時間	4日16時間	4日1時間
960H	Q10	5日19時間	5日12時間	5日6時間	5日	4日19時間	4日14時間	4日10時間	4日6時間	4日3時間	3日21時間	3日8時間

メ　モ

ネットワーク設定

項目	設定値
グローバルアドレス （固定IPアドレス）	．　　．　　．
ローカルIPアドレス	．　　．　　．
WRS（DDNS）アドレス	.mycam.to
ID/パスワード	ID　　パスワード
サブネットマスク	．　　．　　．
ゲートウェイ	．　　．　　．
ネットワークパスワード	
備考	

ルーター設定　ルーターID（初期値）例：admin,administrator,root

項目	設定値
ID	
パスワード	
グローバルアドレス （固定IPアドレス）	．　　．　　．
ローカルIPアドレス	．　　．　　．
サブネットマスク	．　　．　　．
ゲートウェイ	．　　．　　．
備考	

WRS設定（http://mycam.to）

ユーザーID	
パスワード	

販売代理店

Ver.201812